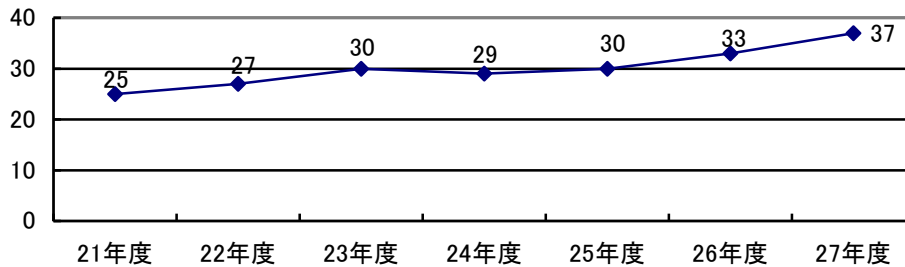


Ⅲ. 試験免除・特別選考等

試験免除及び特別選考の実施概要

平成27年度選考試験において、一部試験免除は51県市(前年度49県市)、特別選考は63県市(前年度62県市)で実施された。特別免許状を活用した選考は、37県市(前年度33県市)で実施された。

特別免許状を活用した選考



1 特定の資格や経歴を持つことによる試験免除

特定の資格や経歴を持つことによる試験免除のうち、

- 英語の資格によるもの……………19県市(前年度17県市)
- 教職経験によるもの……………40県市(前年度35県市)
- 前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによるもの
……………26県市(前年度26県市)

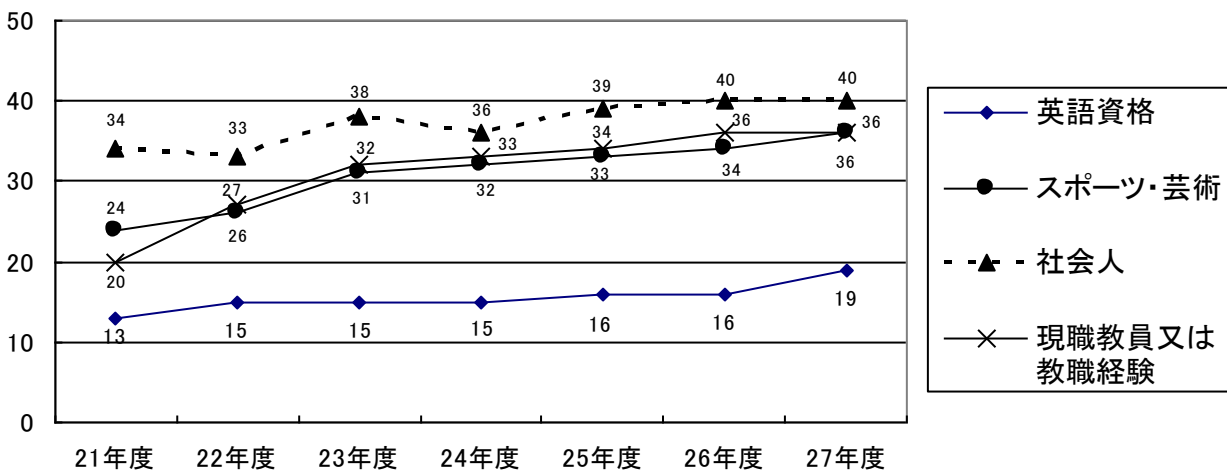
など、その他特定資格を有する者について免除を実施する県市があった。

2 特別選考

特別選考のうち、

- 英語の資格によるもの……………19県市(前年度16県市)
- スポーツ・芸術での技能や実績によるもの……36県市(前年度34県市)
- 社会人特別選考によるもの……………40県市(前年度40県市)
- 教職経験によるもの……………36県市(前年度36県市)

など、その他特定資格を有する者について特別選考を実施する県市があった。



資格や経歴等の例	特定の資格や経歴等を持つことによる一部試験免除・特別選考																特別 免許 状 を 活 用
	選考方法	一部試験免除・特別選考	何れかの一部試験免除 ※	何れかの特別選考 ※	英語の資格		スポーツ・芸術での技能や実績		国際貢献活動経験		社会人経験		教職経験		292 ページ 参照		
					一部試験免除	特別選考	一部試験免除	特別選考	一部試験免除	特別選考	一部試験免除	特別選考	一部試験免除	特別選考			
					78 ページ 参照	168 ページ 参照	88 ページ 参照	177 ページ 参照	93 ページ 参照	248 ページ 参照	148 ページ 参照	195 ページ 参照	98 ページ 参照	218 ページ 参照			
1 北海道	○	○	○	○	○	○	○				○		○	○	○	○	
2 青森県	○	○	○	○		○	○				○		○	○	○	○	
3 岩手県	○	○	○				○				○		○	○	○	○	
4 宮城県	○	○	○						○	○	○	○	○	○	○	○	
5 秋田県	○	○	○				○				○		○	○	○	○	
6 山形県	○		○				○*				○		○	○		○*	
7 福島県	○	○	○	○	○									○	○	○	
8 茨城県	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○*		○*	○	○	○*	
9 栃木県	○		○	○		○	○				○		○	○	○	○	
10 群馬県	○		○	○		○					○		○	○	○	○	
11 埼玉県	○		○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	○				○*	○*	○	○*	○	○	○	○	
13 東京都	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	
14 神奈川県	○		○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	
15 新潟県	○	○	○	○*	○*	○	○	○					○	○	○	○	
16 富山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	
17 石川県	○		○	○	○								○	○	○	○	
18 福井県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
19 山梨県	○		○	○	○	○	○						○	○	○	○	
20 長野県	○	○	○						*	*	○	○		○	○	○	
21 岐阜県	○	○	○	○		○	○						○	○	○	○	
22 静岡県	○	○	○						○		○		○	○*	○	○	
23 愛知県	○		○	○		○	○	○	○		○		○	○	○	○	
24 三重県	○		○			○	○				○		○	○	○	○	
25 滋賀県	○	○	○*	○	○		○*	○*					○	○	○	○	
26 京都府	○	○	○	○	○	○*	○	○	○*		○*		○	○	○	○	
27 大阪府	○	○	○	○		○			○		○		○	○	○	○	
28 兵庫県	○	○	○								○	○	○	○	○	○	
29 奈良県	○	○	○	○*	○*	○*					○		○	○	○*	○	
30 和歌山県	○	○	○	○	○		○	○					○	○	○	○	
31 鳥取県	○	○	○				○	*	○				○*		○*	○*	
32 島根県	○	○											○	○	○	○	
33 岡山県	○		○	○		○	○				○		○	○	○	○	
34 広島県	○	○	○								○		○	○	○	○	
35 山口県	○	○	○				○	○	○*		○*		○	○	○	○	
36 徳島県	○	○	○				○	○			○		○	○	○	○	
37 香川県	○	○	○	○	○						○		○	○	○	○	
38 愛媛県	○		○				○	○					○	○	○	○	
39 高知県	○	○	○								○		○	○	○	○	
40 福岡県	○	○	○	○	○		○	○					○	○	○	○	
41 佐賀県	○	○	○	○*		○*	○	○			○	○	○	○	○	○	
42 長崎県	○	○	○				○	○	○		○		○	○	○	○	
43 熊本県	○	○	○	*		*			○	○	○	○	○	○	○	○	
44 大分県	○	○	○				○	○			○		○	○	○	○	
45 宮崎県	○	○	○	○	○		○	○			○		○	○	○	○*	
46 鹿児島県	○	○	○	○	○		○	○					○*	○*	○	○	
47 沖縄県	○	○					○	○								○	

資格や経歴等の例	特定の資格や経歴等を持つことによる一部試験免除・特別選考																	特別免許状を活用	
	選考方法	一部試験免除・特別選考	何れかの試験免除		何れかの特別選考		英語の資格		スポーツ・芸術での技能や実績		国際貢献活動経験		社会人経験		教職経験				
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
			78 ページ 参照	168 ページ 参照	88 ページ 参照	177 ページ 参照	93 ページ 参照	248 ページ 参照	148 ページ 参照	195 ページ 参照	98 ページ 参照	218 ページ 参照	292 ページ 参照						
48 札幌市	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	
49 仙台市	○	○	○							○	○		○	○		○	○	○	
50 さいたま市	○	○	○							○		○	○	○	○	○*	○		
51 千葉市	○	○	○	○	○					○*	○*		○	○*	○	○	○	○	
52 横浜市	○		○					○		○		○	○	○	○	○	○	○	
53 川崎市	○		○	○*		○*				○		○	○	○	○	○	○	○	
54 相模原市	○		○	○		○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	
55 新潟市	○		○	○*		○*						○	○	○	○	○	○	○	
56 静岡市	○	○*	○												○	○	○	○	
57 浜松市	○	○	○							○	○	○			○	○	○	○	
58 名古屋市	○	○		○	○			○	○						○	○			
59 京都市	○	○	○	○	○			○		○		○	○		○	○		○	
60 大阪市	○	○	○							○	○*		○	○*	*	○	○		
61 堺市	○	○*	○							○	○*	*	○	○*	*	○	○*	○	
62 神戸市	○	○								○	○		○	○		○	○		
63 岡山市	○		○	○		○		○							○		○	○	
64 広島市	○	○	○										○		○	○	○	○	
65 北九州市	○		○												○		○		
66 福岡市	○	○	○					○		○		○	○	○	○	○	○	○	
67 熊本市	○	○								○	○		○	○	○	○	○		
68 豊能地区	○	○	○	*		*				*		*	○		○	○	○	○	
	68 (68)	51 (49)	63 (62)	36 (33)	19 (17)	19 (16)	39 (37)	9 (10)	36 (34)	26 (24)	12 (9)	15 (16)	49 (47)	14 (10)	40 (40)	67 (66)	40 (35)	36 (36)	37 (33)

(注) 1 *は前年度から変更のあった県市を表す。

2 ()は前年度の数値である。

※ 「何れかの試験免除」「何れかの特別選考」は、上記「英語の資格」「スポーツ・芸術での技能や実績」等以外の資格や経歴等による試験免除、特別選考を実施しているものも含む。

1 特定の資格や経歴等を持つことによる一部試験免除

試験免除のための資格や経歴等	特定の資格や経歴等を持つことによる一部試験免除									特定の資格や経歴等を持つことによる加点制度
	一部試験免除	英語の資格	情報処理に係る資格	スポーツ・芸術での技能や実績	国際貢献活動経験	教職経験	前年度の採用候補者名簿登載者であること	前年度第1次試験(第2次試験)合格者であること	その他	
	参照ページ	78ページ参照	87ページ参照	88ページ参照	93ページ参照	98ページ参照	130ページ参照	135ページ参照	148ページ参照	
1 北海道	○	○	○			○		○	商業に係る資格	
2 青森県	○					○				
3 岩手県	○					○	○			
4 宮城県	○				○	○	○		社会人経験	
5 秋田県	○					○		○	特別支援学校教諭等	
6 山形県										
7 福島県	○	○						○		
8 茨城県	○	○		○	○	○				
9 栃木県										
10 群馬県										
11 埼玉県										
12 千葉県	○	○			○*	○			社会人経験	
13 東京都	○	○				○	○		前々年度名簿登載者 平成26年度期限付任用教員名簿登載者	
14 神奈川県										
15 新潟県	○	○*		○		○	○			
16 富山県	○							○		
17 石川県										
18 福井県	○	○		○	○	○			教職大学院在学者	
19 山梨県										
20 長野県	○				*	○			社会人経験	
21 岐阜県	○					○		○	教職大学院に在学中の者	
22 静岡県	○					○*	○			
23 愛知県										
24 三重県										○
25 滋賀県	○	○				○		○	大学推薦	
26 京都府	○	○				○		○		
27 大阪府	○							○		
28 兵庫県	○					○			社会人経験 前年度結果1次試験免除者に対する免除 過去の第1次試験合格者に対する免除	
29 奈良県	○	○*				○*		*		○
30 和歌山県	○	○				○		○	博士号を有することによる免除	
31 鳥取県	○			*			○			
32 島根県	○					○		○		
33 岡山県										
34 広島県	○							○		
35 山口県	○					○		○		
36 徳島県	○			○				○		○
37 香川県	○	○								
38 愛媛県										○
39 高知県	○					○		○		○
40 福岡県	○	○		○		○		○		
41 佐賀県	○					○		○	社会人経験	○
42 長崎県	○			○		○		○*		
43 熊本県	○				○	○		○	社会人経験	
44 大分県	○					○		○		
45 宮崎県	○	○				○				
46 鹿児島県	○	○		○		○*				○
47 沖縄県	○			○						

試験免除のための資格や経歴等	特定の資格や経歴等を持つことによる一部試験免除									特定の資格や経歴等を持つことによる加点制度
	一部試験免除	英語の資格	情報処理に係る資格	スポーツ・芸術での技能や実績	国際貢献活動経験	教職経験	前年度の採用候補者名簿登載者であること	前年度第1次試験(第2次試験)合格者であること	その他	
		78ページ参照	87ページ参照	88ページ参照	93ページ参照	98ページ参照	130ページ参照	135ページ参照	148ページ参照	
48 札幌市	○	○	○			○		○	商業に係る資格	
49 仙台市	○				○	○	○		社会人経験	
50 さいたま市	○					○*	*		前年度採用選考試験の補欠の者で、同一校種・教科等を受験する場合	
51 千葉市	○	○			○*	○			社会人経験	
52 横浜市										
53 川崎市										
54 相模原市										
55 新潟市										
56 静岡市	○*								前年度の静岡市教員採用選考試験で「補欠」となった者のうち採用者とならなかった者	
57 浜松市	○				○	○	○	○		○
58 名古屋市	○	○		○		○			なごや教師養成塾卒塾見込の者 大学院在学者	
59 京都市	○	○				○		○	社会人経験 理数系教員等	
60 大阪市	○				○*	○		○	平成25年度大阪市教師養成講座を修了した人	
61 堺市	○*				○*	○*			社会人経験	○*
62 神戸市	○				○	○		○	社会人経験等	
63 岡山市										
64 広島市	○							○		
65 北九州市										
66 福岡市	○					○		○		
67 熊本市	○				○	○			社会人経験	
68 豊能地区	○							○		
	51 (49)	19 (17)	2 (2)	9 (10)	12 (9)	40 (35)	9 (10)	26 (26)	24 (17)	9 (8)

(注) 1 * は前年度から変更のあった県市を表す。
2 () は前年度の数値である。

(1)英語の資格による免除

(北海道)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校、特別支援学校(中学部、高等部)の英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	中・特中 ³⁹ 高・特高 ⁴⁹	歳以下				
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定1級の合格者 ・TOEFL PBT580点(iBTの場合、92点)以上取得者 ・TOEIC 860点以上取得者 							
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し若しくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	第1次検査～英語専門検査(Ⅰ) 第2次検査～英語実技検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		64	75				139
	平成25年度採用者数(名)		16	27				43
	平成26年度受験者数(名)		13	25	1			39
	平成26年度採用者数(名)		4	9				13
	平成27年度受験者数(名)		3	29	1			33

(福島県)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校、特別支援学校中学部及高等部の英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定1級、TOEFL iBT 96点以上(PBT590点以上でも可)、TOEIC 880点以上							
資格要件の確認方法	証明書の写しを出願時に提出させる。							
免除される試験科目	英語教科試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		1	4	0			5
	平成25年度採用者数(名)		1	1	0			2
	平成26年度受験者数(名)		1	3	0			4
	平成26年度採用者数(名)		1	1	0			2
	平成27年度受験者数(名)		0	4	0			4

(茨城県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・高等学校教諭の英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした方で、さらに次の(ア)~(ウ)のいずれかの資格を有する方。 【中学校】(ア) TOEFL550点以上(コンピュータ形式213点以上, インターネット形式80点以上)取得者 (イ)TOEIC730点以上取得者 (ウ)実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)準1級合格者 【高等学校】(ア) TOEFL600点以上(コンピュータ形式250点以上, インターネット形式100点以上)取得者 (イ)TOEIC900点以上取得者 (ウ) 実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者							
資格要件の確認方法	上記資格を証明する書類の写しを提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち英語の専門教科試験及び口述試験(英会話)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		2	6				8
	平成25年度採用者数(名)		1	1				2
	平成26年度受験者数(名)		0	6				6
	平成26年度採用者数(名)		0	2				2
	平成27年度受験者数(名)		16	6				22

(千葉県)

対象となる校種・教科	中・高共通英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者、TOEFL590点(CBTの場合240点、iBTの場合95点)以上取得者、TOEIC860点以上取得者のうちいずれかに該当する者							
資格要件の確認方法	出願時に合格証書・公開テスト公式認定証の写し(コピー)を提出							
免除される試験科目	専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		29					29
	平成25年度採用者数(名)		5	4				9
	平成26年度受験者数(名)		45					45
	平成26年度採用者数(名)		6	10				16
	平成27年度受験者数(名)		36					36

<英語の資格による免除>

(東京都)

対象となる校種・教科	中高共通/英語、特別支援学校/中学部・高等部/英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定1級、TOEIC900点以上、TOEFL(PBT)600点以上、TOEFL(CBT)250点以上、TOEFL(iBT)100点以上のいずれかに該当するもの							
資格要件の確認方法	第一次選考時(第一次選考免除者は、別途郵送による)に証明書(合格証等)の写しを提出							
免除される試験科目	第二次選考・実技							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		72		1			73
	平成25年度採用者数(名)		15	19				34
	平成26年度受験者数(名)		48		2			50
	平成26年度採用者数(名)		20		2			22
	平成27年度受験者数(名)		44		4			48

(新潟県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・英語、高等学校教諭・英語	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	①実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者 ②TOEFL iBT110点以上 ③TOEIC 945点以上 ①~③いずれかの条件を満たす者							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)		1	6				7

<英語の資格による免除>

(福井県)

対象となる校種・教科	中学英語、高校英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たす英語免許状取得者で、平成24年度4月1日以降に、実用英語技能検定1級、TOEFL PBT600点・iBT100点以上、TOEIC900点以上(公開テストのみ)のいずれかの実績を取得した者。							
資格要件の確認方法	実施団体の発行する資格証明書(開封無効)または資格を証明できる書類の写しの提出							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							14
	平成25年度採用者数(名)							5
	平成26年度受験者数(名)		10(10)	10				10
	平成26年度採用者数(名)		2	3				5
	平成27年度受験者数(名)		3(3)	4				4

(滋賀県)

対象となる校種・教科	中学校・英語および高等学校・英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定1級合格者、TOEFL92点(iBT)または580点(PBT)以上の取得者(平成24年7月以降の取得者に限る。)およびTOEIC(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)830点以上の取得者(平成24年7月以降の取得者に限る。)は、希望により免除							
資格要件の確認方法	実施団体の発行する資格証明書の写しを提出させ、第1次選考の筆記試験当日に、資格証明書の原本を提示。							
免除される試験科目	第1次選考の専門教科・科目の試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		13	14				27
	平成25年度採用者数(名)		4	4				8
	平成26年度受験者数(名)		9	19				28
	平成26年度採用者数(名)		3	5				8
	平成27年度受験者数(名)		6	17				23

<英語の資格による免除>

(京都府)

対象となる校種・教科	中学校英語、高等学校英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	TOEFL580点(CBTの場合は237点、iBTの場合は92点)以上取得者、TOEIC860点以上取得者又は実用英語技能検定(公益財団法人日本英語技能検定協会)1級合格者のいずれかに該当する者							
資格要件の確認方法	資格を証明できる書類を第1次試験(筆記試験)当日に持参させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		3	17				20
	平成25年度採用者数(名)		2	6				8
	平成26年度受験者数(名)		2	20				22
	平成26年度採用者数(名)		0	3				3
	平成27年度受験者数(名)		6	14				20

(奈良県)

対象となる校種・教科	小学校	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	小学校教諭の普通免許状以外に英語の中学校又は高等学校教諭普通免許状所有(平成27年3月31日までの取得見込みを含む)、若しくは、実用英語技能検定(日本英語検定協会)2級合格以上、TOEFL(国際教育交換協議会)PBT500点以上若しくはCBT173点以上、iBT61点以上取得又は、TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会)650点以上取得のうち、いずれかの資格を所有する人							
資格要件の確認方法	出願時の願書							
免除される試験科目	1次試験時の一般教養の免除							
免除された試験に代わり課される試験	1次試験で英語の教科専門(基礎)を行う。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	21						21

(和歌山県①)

対象となる校種・教科	中学校又は高等学校の英語の志願者に対する免除	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間にTOEFL570点以上(iBTの場合は88点以上)、TOEIC800点以上及び実用英語技能検定1級合格のうち、いずれか。							
資格要件の確認方法	実施団体が発行する成績等を証明できる書類の写しの提出							
免除される試験科目	第一次検査の校種・教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		5	12				17
	平成25年度採用者数(名)		3	6				9
	平成26年度受験者数(名)		11	9				20
	平成26年度採用者数(名)		2	1				3
	平成27年度受験者数(名)		10	13				23

(和歌山県②)

対象となる校種・教科	中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者に対する免除	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間にTOEFL550点以上(iBTの場合は80点以上)、TOEIC730点以上及び実用英語技能検定準1級以上合格のうち、いずれか。							
資格要件の確認方法	実施団体が発行する成績等を証明できる書類の写しの提出							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	4	1	2	1	0		8
	平成25年度採用者数(名)	0	0	2	0	0		2
	平成26年度受験者数(名)	4	0	1	1	0		6
	平成26年度採用者数(名)	2	0	0	0	0		2
	平成27年度受験者数(名)	1	0	1	1	0		3

<英語の資格による免除>

(香川県)

対象となる校種・教科	中学校・英語、高等学校・英語、特別支援学校 中学部・英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	実用英語検定1級合格者 TOEFL580点(CBT237点、iBT92点)以上 TOEIC850点以上							
資格要件の確認方法	資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出させ、1次試験の際に原本を確認。							
免除される試験科目	英語専門教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	0	6	15	0	0	0	21
	平成25年度採用者数(名)	0	4	2	0	0	0	6
	平成26年度受験者数(名)	0	3	13	0	0	0	16
	平成26年度採用者数(名)	0	1	4	0	0	0	5
	平成27年度受験者数(名)	0	5	13	0	0	0	18

(福岡県)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校、特別支援学校(中学部、高等部)の英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定1級合格者、TOEFL(iBT)100点以上取得者、TOEFL(PBT)600点以上取得者、TOEIC900点以上取得者又はこれらと同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者。 ただし、平成24年4月1日以降に資格取得した者に限る。							
資格要件の確認方法	出願時に資格証明書類を提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の専門教科(リスニングを除く)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		4	8				12
	平成25年度採用者数(名)		2	5				7
	平成26年度受験者数(名)		4	11	1			16
	平成26年度採用者数(名)		2	4	1			7
	平成27年度受験者数(名)		0	11				11

<英語の資格による免除>

(宮崎県)

対象となる校種・教科	小学校英語、中学校英語、高等学校英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定1級合格者、TOEFL(PBT597点以上又はiBT98点以上取得者)、TOEIC 860点以上取得者							
資格要件の確認方法	合格証又は認定証の写し等、その資格を証明するものを提出。							
免除される試験科目	リスニング試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		2	12				14
	平成25年度採用者数(名)		1	4				5
	平成26年度受験者数(名)		2	12				14
	平成26年度採用者数(名)		6	5				11
	平成27年度受験者数(名)	0	5	8				13

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	中学校英語、高等学校英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	実用英語検定1級合格者、TOEFL600(PBT)+100(iBT)点以上、TOEIC860点以上取得者							
資格要件の確認方法	出願時に証明できる資格の写しを提出(1次試験当日原本確認)							
免除される試験科目	1次試験の英語実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		2	4				6
	平成25年度採用者数(名)		2	1				3
	平成26年度受験者数(名)		6	7				13
	平成26年度採用者数(名)		2	0				2
	平成27年度受験者数(名)		6	13				19

<英語の資格による免除>

(札幌市)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校、特別支援学校 中学部・高等部の英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	中39、高49	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たすこと。 ①実用英語技能検定1級合格者②TOEFL-PBT580点(iBTの場合は92点)以上取得者③TOEIC860点以上取得者。							
資格要件の確認方法	該当実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出。(写しを提出した場合は第1次検査時に原本確認をする。)							
免除される試験科目	第1次検査－英語専門検査(Ⅰ) 第2次検査－英語実技検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)		11					11
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)		4					4
	平成27年度受験者数(名)							0

(千葉市)

対象となる校種・教科	中・高共通英語	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者、TOEFL590点(CBTの場合240点、iBTの場合95点)以上取得者、TOEIC860点以上取得者のうちいずれかに該当する者							
資格要件の確認方法	出願時に合格証書・公開テスト公式認定証の写し(コピー)を提出							
免除される試験科目	専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		29					29
	平成25年度採用者数(名)		0	0				0
	平成26年度受験者数(名)		45					45
	平成26年度採用者数(名)		2	0				2
	平成27年度受験者数(名)		36					36

<英語の資格による免除>

(名古屋市)

対象となる校種・教科	全校種	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下		
資格要件	実用英語技能検定1級、TOEFLPBT600点以上 または CBT240点以上 または iBT95点以上、TOEIC900点以上							
資格要件の確認方法	実績等を証明するもののコピー							
免除される試験科目	専門試験 実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	4	12	9		1		26
	平成25年度採用者数(名)	2	6	3				11
	平成26年度受験者数(名)		7	6				13
	平成26年度採用者数(名)		2	3				5
	平成27年度受験者数(名)		5	9				14

(京都市)

対象となる校種・教科	中学校・英語 高等学校・英語	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	44	歳以下		
資格要件	実用英語技能検定1級、TOEFL580点以上(CBTの場合は237点以上、iBTの場合は92点以上)、TOEIC860点以上のいずれか							
資格要件の確認方法	出願時に各実施団体が発行する証明書の写しの提出							
免除される試験科目	第1次試験における実技試験(リスニング試験)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	0	6	5	0	0	0	11
	平成25年度採用者数(名)	0	2	0	0	0	0	2
	平成26年度受験者数(名)	0	8	4	0	0	0	12
	平成26年度採用者数(名)	0	1	0	0	0	0	1
	平成27年度受験者数(名)	0	5	6	0	0	0	11

(2)情報処理に係る資格による免除

(北海道)

対象となる校種・教科	高等学校、特別支援学校(高等部)の工業・商業	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下		
資格要件	情報処理技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構主催)基本情報技術者試験合格者(第2種情報処理技術者試験合格者)又は同機構が認定するこの資格と同等以上の資格取得者							
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し若しくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	第1次検査～工業・商業専門検査(I)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)			8	2			10
	平成25年度採用者数(名)			2	2			4
	平成26年度受験者数(名)			7				7
	平成26年度採用者数(名)			4				4
	平成27年度受験者数(名)			6				6

(札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校、特別支援学校高等部の工業・商業	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たすこと。 情報処理技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構)基本情報技術者試験合格者(第2種情報処理技術者試験合格者)又は同機構が認定するこの資格と同等以上の資格取得者。							
資格要件の確認方法	該当実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出。(写しを提出した場合は第1次検査時に原本確認をする。)							
免除される試験科目	第1次検査一工業・商業専門検査(I)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

(3) スポーツ・芸術での技能や実績による免除

(茨城県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・高等学校教諭の保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、①国際大会に日本代表として出場した者(参加年齢制限を加えた大会を除く、以下同じ)、②全国大会で優勝もしくは準優勝の成績を収めた者(団体競技では正選手として大会に出場した者)、③種目は国民体育大会実施競技(公開競技を含む)とする。							
資格要件の確認方法	スポーツ実績一覧(様式あり)及び実績を証明できる書類の写しを提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち保健体育の専門教科試験及び実技試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		5	11				16
	平成25年度採用者数(名)		1	2				3
	平成26年度受験者数(名)		6	12				18
	平成26年度採用者数(名)		2	2				4
	平成27年度受験者数(名)		9	9				18

(新潟県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・保健体育、高等学校教諭・保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	過去4年間に下記の対象種目において、国体、全日本選手権、全日本学生選手権(1部)等の全国規模の大会で入賞した実績を持つ者。 ・学習指導要領で示されている種目 ・国民体育大会種目(公開競技の内硬式野球を含む) ・全国総合体育大会(インターハイ)種目 ・全国中学校体育大会種目							
資格要件の確認方法	「実績を証明する書類」として次の(1)又は(2)を提出。 (1)所属又は競技団体が発行する競技実績証明書 (2)実績を証明できる表彰状、新聞記事、結果が掲載された冊子等の写し							
免除される試験科目	第1次検査における体育実技5種目のうち、1種目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		6	16				22
	平成25年度採用者数(名)		1	1				2
	平成26年度受験者数(名)		11	13				24
	平成26年度採用者数(名)		1	0				1
	平成27年度受験者数(名)		12	8				20

(福井県)

対象となる校種・教科	中高音楽・中高美術	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たす音楽または美術免許状の所有者で平成21年4月1日以降に国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた者、または全国レベルのコンクール、展覧会等で極めて優秀な成績を収めた者でそれ以後も引き続き活動を続けているもの							
資格要件の確認方法	コンクールや展覧会の賞状の写しまたは団体が発行する成績証明書の提出							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

(徳島県)

対象となる校種・教科	中学校教諭又は高等学校教諭・保健体育	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	39	歳以下		
資格要件	高等学校卒業後、平成21年4月1日以降に、国際レベルの大会(オリンピック大会・アジア大会・世界選手権大会等)において日本代表として出場、又は日本選手権大会やこれに準ずる全国レベルの大会において優勝又は準優勝した者で、今後も現役選手として活躍できる者。ただし、学生大会やジュニア選手権大会等、参加年齢制限を加えた大会を除く。また、団体種目の場合は、その大会に選手として登録されていた者とする。							
資格要件の確認方法	出願書類として提出する実績等の概要及び現在の活動状況をまとめたものと大会要項、実績を証明できるものを確認する。							
免除される試験科目	第1次審査の筆記審査(専門・教養)と実技審査、集団面接審査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)		1	1				2
	平成26年度採用者数(名)			1				1
	平成27年度受験者数(名)							0

(福岡県)

対象となる校種・教科	高等学校の保健体育	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	40	歳以下		
資格要件	高等学校卒業以降に、下記の種目について次の①又は②に該当する者のうち、特に教育委員会が認める者 ①国際的規模の競技会(オリンピック、世界選手権、ワールドカップ、アジア競技大会、ユニバーシアード大会等)に、日本代表として出場した者 ②全日本選手権又はこれに準ずる全国規模の大会(国民体育大会、全日本学生選手権等)において、優勝又は準優勝(二位)の成績を収めた者(団体競技の場合、正選手として大会に出場した者) 対象種目:野球、陸上競技・駅伝競走、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、ボクシング、ウエイトリフティング、ヨット、フェンシング、空手道、アーチェリー、なぎなた、自転車、ボート、カヌー、少林寺拳法							
資格要件の確認方法	出願時に次の①～③を提出させる。①競技会の主催者が発行する証明書又は資格を証明できる書類(国際的規模の大会の場合は出場したことが確認できるもの、全国規模の大会の場合はその成績が確認できるもの)の写し ②競技会の概要が分かる書類(開催要項等) ③(団体競技の場合)正選手として出場したことが分かるメンバー表等							
免除される試験科目	第一次試験の実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)			16				16
	平成25年度採用者数(名)			3				3
	平成26年度受験者数(名)			14				14
	平成26年度採用者数(名)			2				2
	平成27年度受験者数(名)			11				11

(長崎県)

対象となる校種・教科	中学校・高校の保健体育	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	39	歳以下		
資格要件	国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した者、又は日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において優秀な成績を収めた者							
資格要件の確認方法	大会の賞状の写し、又は競技団体が発行する成績証明書等							
免除される試験科目	第1次試験の全て(教職・一般教養、専門教科、体育実技)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		2	2				4
	平成25年度採用者数(名)		1	1				2
	平成26年度受験者数(名)		3	4				7
	平成26年度採用者数(名)		2	2				4
	平成27年度受験者数(名)		2	1				3

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	中学校保健体育, 高等学校保健体育, 中学校音楽, 高等学校音楽, 中学校美術, 高等学校美術, 高等学校書道	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	保健体育: 過去3年間に出場した全国レベルの大会における実績で, 原則として次の基準を満たす者 (個人種目)8位以内の入賞及びそれと同等の記録等 (団体種目)4位以内でメンバーとして出場した者 芸術(音楽, 美術, 書道): 過去4年間の全国レベルのコンクールや展覧会等で入賞以上の個人成績							
資格要件の確認方法	出願時に証明書の写しを提出(1次試験当日原本確認)							
免除される試験科目	1次試験の体育実技又は音楽実技, 美術実技, 書道実技							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		5	12				17
	平成25年度採用者数(名)		2	1				3
	平成26年度受験者数(名)		4	11				15
	平成26年度採用者数(名)		1	0				1
	平成27年度受験者数(名)		2	11	1			14

(沖縄県)

対象となる校種・教科	中高保健体育, 中高音楽, 中高美術	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	中学校教諭等「保健体育」又は、高等学校等「保健体育」を受験する者で、秀でた技能・実績を持ち、高等学校卒業時に国際的規模の競技会(オリンピック、ワールドカップ、世界選手権、ユニバーシアード、アジア大会等)日本代表として出場し、優秀な成績をおさめた者、及びその指導者 中学校・高等学校教諭等(共通)の「音楽」又は「美術」を受験する者で、受験する教科に関連する分野において秀でた技能・実績を持ち、高等学校卒業後に国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な成績を取めた者やその指導者							
資格要件の確認方法	大会への参加証明書、大会要項の写し、新聞記事、賞状の写し、競技団体が発行する成績証明書等							
免除される試験科目	一次試験(一般教養、教職教養、専門試験)及び二次試験(実技試験)							
免除された試験に代わり課される試験	選考課題作文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		3	8				11
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)			11				11
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)			8				8

(名古屋市)

対象となる校種・教科	全校種	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下		
資格要件	○ スポーツの分野において、次のいずれかに該当する人(小・中学校での実績は除く) ・国際規模の競技会などに日本代表として出場した人 ・文部科学省、(財)日本体育協会又はその加盟団体の主催する全国規模の大会において登録選手として出場し、団体競技3位以内、個人競技8位以内の優秀な成績を収めた人 ○ 芸術等の分野において、国際レベルのコンクール・展覧会等で優秀な成績を収めた人、または、全国レベルのコンクール・展覧会等で極めて優秀な成績を収めた人(小・中学校での実績は除く)							
資格要件の確認方法	実績等を証明するもののコピー							
免除される試験科目	専門試験 実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	6	30					36
	平成25年度採用者数(名)	3	4					7
	平成26年度受験者数(名)	8	27	4	1			40
	平成26年度採用者数(名)	4	4					8
	平成27年度受験者数(名)	7	46		1			54

(4) 国際貢献活動経験による免除

(宮城県)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下		
資格要件	JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施するJICAボランティア事業において、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、平成16年4月1日から平成26年3月31日までの10年間に於いて、通算2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	出願時に証明書類を提出							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	1	3	2		0	0	6
	平成25年度採用者数(名)	0	1	0		0	0	1
	平成26年度受験者数(名)	1	6	1		0	0	8
	平成26年度採用者数(名)	0	0	0		0		0
	平成27年度受験者数(名)	1	3	1		0		5

(茨城県)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	44	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく、青年海外協力隊員として2年以上の派遣実績を有する者。							
資格要件の確認方法	派遣実績証明書(様式あり)、自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち一般教養・教職専門の試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	0	2	2	0	0	0	4
	平成25年度採用者数(名)	0	1	1	0	0	0	2
	平成26年度受験者数(名)	0	3	2	2	1	0	8
	平成26年度採用者数(名)	0	1	1	0	0	0	2
	平成27年度受験者数(名)	2	0	1	1	0	0	4

<国際貢献活動経験による免除>

(千葉県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	「青年海外協力隊」及び「日系社会青年ボランティア」として、平成21年4月1日から平成26年3月31日までの5年間に於いて、2年以上の派遣実績を有する者。							
資格要件の確認方法	出願時、社会人特例選考申告書を提出。 合格後、独立行政法人国際協力機構が証明する「派遣証明書」を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)		1					1

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての受験する校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たす者で、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員として平成21年4月1日から平成27年3月31日までの間に2年以上の派遣実績を有する者。							
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構が発行する証明書							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							7
	平成25年度採用者数(名)							1
	平成26年度受験者数(名)	3(2)	3					4
	平成26年度採用者数(名)	0	0					4
	平成27年度受験者数(名)	3	3(2)					4

<国際貢献活動経験による免除>

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集している全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで、継続した2年間の任期を満了した実績を有する者。							
資格要件の確認方法	経験実績を証明する種類の提出。							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	2	1	3	1	0	0	7
	平成26年度採用者数(名)	0	0	0	1	0	0	1
	平成27年度受験者数(名)	4	1	0	1	0	0	6

(仙台市)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施するJICAボランティア事業において、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、平成16年4月1日から平成26年3月31日までの10年間に於いて、通算2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	出願時に証明書類を提出							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)	0	0	0		0	0	0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)	0	0	0		0	0	0
	平成27年度受験者数(名)							0

<国際貢献活動経験による免除>

(千葉市)

対象となる校種・教科	募集のある全学校種・教科等	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	青年海外協力隊」及び「日系社会青年ボランティア」として、平成21年4月1日から平成26年3月31日までの5年間に於いて、2年以上の派遣実績有する者。							
資格要件の確認方法	合格後、独立行政法人国際協力機構が証明する「派遣証明書」を提出							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)		1					1

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	受験資格を満たし、かつ、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで、原則として継続した2年間の実績を有した者							
資格要件の確認方法	派遣実績証明書(青年海外協力隊事務局長等による実績証明書)							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	課題作文(国際貢献活動経験に関わるテーマ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	0	0			0		0
	平成26年度採用者数(名)	0	0			0		0
	平成27年度受験者数(名)	2	0			0		2

<国際貢献活動経験による免除>

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成21年4月1日から平成26年3月31日までの間に、独立法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が通算2年以上ある人。							
資格要件の確認方法	合格者のみ職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第1次選考において、筆答テスト30問を20問に減じ、30問の中から自由に20問選択できるとする。その他の試験内容は一般の受験者と同じ。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

(堺市)

対象となる校種・教科	すべて	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が平成19年4月1日から平成26年3月31日までに、継続して2年以上あること							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)		3					3

<国際貢献活動経験による免除>

(神戸市)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成26年3月31日迄の期間に、法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等において、正規従業員、正規職員として継続して3年以上(休職、育児休業の期間を除く。)の勤務経験又は青年海外協力隊等として2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	39	75	6	7	12	1	140
	平成25年度採用者数(名)	4	5	1	1	2		13
	平成26年度受験者数(名)	36	57	3	7	13	1	117
	平成26年度採用者数(名)	2						2
	平成27年度受験者数(名)	42	49	5	7	7	2	112

(熊本市)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく「青年海外協力隊」として、平成16年4月1日～平成26年4月30日までに2年以上派遣された者							
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、独立行政法人国際協力機構が発行する証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	第一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		1					1
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

(5) 教職経験による免除

(北海道)

対象となる校種・教科	高等学校の一般選考と同じ教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			有			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	昭和40年4月2日以降に生まれた現職の高等学校教諭で、国立大学法人の設置する高等学校又は公立高等学校(北海道及び北海道内の市町村が設置する高等学校を除く。)若しくは私立高等学校における正規教員としての教職経験が、平成27年3月31日現在において引き続き4年以上となる者							
資格要件の確認方法	現在勤務校の職歴証明書を出願時に提出							
免除される試験科目	一般選考の第1次検査に実施する教養検査を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)			18				18
	平成25年度採用者数(名)			7				7
	平成26年度受験者数(名)			18				18
	平成26年度採用者数(名)			5				5
	平成27年度受験者数(名)			12				12

(青森県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格(年齢制限を除く。)を満たし、現に本県公立学校の教諭及び養護教諭である者							
資格要件の確認方法	出願書類への記入、第二次試験における個人面接							
免除される試験科目	一般・教職教養、適性検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	0	0	4	0	0	0	4
	平成25年度採用者数(名)	0	0	1	0	0	0	1
	平成26年度受験者数(名)	0	0	3	0	0	0	3
	平成26年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度受験者数(名)	0	0	2	0	0	0	2

(岩手県①)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下			
資格要件	現在、本県の公立小・中学校教員として在職している者で、公立高等学校・特別支援学校教員として採用を志願する者、及び本県の公立高等学校・特別支援学校教員として在職している者で、公立小・中学校教員として採用を志願する者							
資格要件の確認方法	履歴等で確認							
免除される試験科目	1次試験の教職専門、論文							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)				1			1
	平成26年度採用者数(名)				0			0
	平成27年度受験者数(名)							0

(岩手県②)

対象となる校種・教科	小・中学校、養護教諭、高等学校の数学、理科(物理、化学)、工業(機械、電気)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	39	歳以下			
資格要件	他都道府県の国公立学校の正規教員として平成26年3月31日現在で3年以上の経験を有し、現に引き続き任用されている者で、出願する校種及び教科の教育職員免許に規定する普通免許状を有している者。							
資格要件の確認方法	出願書類等で確認							
免除される試験科目	1次試験の教職専門、論文。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	40	17					57
	平成26年度採用者数(名)	9	3					12
	平成27年度受験者数(名)	29	13	2		1		45

(宮城県①)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願時に、学校教育法第1条に定められた学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭のいずれかに就いている者。又は、出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校において、実習助手、寄宿舎指導員のいずれかに就いている者。							
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	11	7	13		2	0	33
	平成25年度採用者数(名)	0	1	1		0	0	2
	平成26年度受験者数(名)	12	5	17		1	0	35
	平成26年度採用者数(名)	1	0	3		0	0	4
	平成27年度受験者数(名)	11	12	11		2	0	36

(宮城県②)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校において、講師等(注1)の職(常勤講師、非常勤講師、代替養護教諭、代替栄養教諭、代替実習助手、代替寄宿舎指導員)に就いており、下記の①～②のいずれかに該当する者。 ① 平成23年4月1日から平成26年5月20日までに、宮城県内・仙台市内の国公立学校での常勤講師、代替養護教諭、代替栄養教諭、又は非常勤講師(1週あたりの勤務時間が29時間以上)としての経験が通算12月以上ある者。 ② 平成23年4月1日から平成26年5月20日までに、宮城県内・仙台市内の国公立学校での非常勤講師で、年度を通して任用(長期休業期間を除いた1年間)があり、1週あたりの授業時間が単位時間あたり(45分)の授業で10コマ以上(1週あたり450分以上)の非常勤講師としての経験がある者。なお、複数校で同時に年度を通して任用がある非常勤講師で、各々の勤務校での授業時間を合算して1週あたり450分以上となる者も含む。							
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	78	98	36		21	0	233
	平成25年度採用者数(名)	8	4	1		0	0	13
	平成26年度受験者数(名)	81	71	39		9	0	200
	平成26年度採用者数(名)	19	11	8		0	0	38
	平成27年度受験者数(名)	61	77	30		10	0	178

<教職経験による免除>

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	現在、秋田県外で教諭又は養護教諭の身分を有し、継続して3年以上の教諭経験を持つ者(ただし、各休暇、休業等の期間は除く)							
資格要件の確認方法	志願書、職歴証明書							
免除される試験科目	総合教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	20	17	2	4	0		43

(茨城県①)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、本県以外の都道府県または指定都市が実施する教員採用試験に合格し、現在、正規任用の教諭・養護教諭・栄養教諭として勤務し、志願時に3年以上(休職・育児休業等の期間を除く)在職している者。							
資格要件の確認方法	勤務実績証明(様式あり)及び自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験の全てを免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	22	4	3	8	2	0	39
	平成25年度採用者数(名)	16	2	2	5	2	0	27
	平成26年度受験者数(名)	24	5	7	3	2	0	41
	平成26年度採用者数(名)	18	5	5	2	2	0	32
	平成27年度受験者数(名)	38	2	5	3	0	1	49

(茨城県②)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、過去に本県または他の都道府県公立学校の正規任用の教諭・養護教諭・栄養教諭として3年以上(休職・育児休業等の期間を除く)の勤務経験がある方。出願できる校種・教科等は勤務実績のある校種・教育課程内の担当実績のある教科等に限る。							
資格要件の確認方法	勤務実績証明書(様式あり)及び自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち一般教養・教職専門の試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	2	1	0	0	0	0	3
	平成25年度採用者数(名)	2	1	0	0	0	0	3
	平成26年度受験者数(名)	1	2	0	0	0	0	3
	平成26年度採用者数(名)	1	2	0	0	0	0	3
	平成27年度受験者数(名)	2	3	0	1	0	0	6

(千葉県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	<p>1. 他県等現職特例 ・次の①、②の両方を満たす者 ① 他県等において、現に国公立学校(幼稚園を除く。以下において同じ。)の教諭又は養護教諭として平成26年4月1日現在で、2年以上の実務経験を有する者(任期付以外の正規採用の者に限る)。 ② 現に勤務する学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>2. 元教諭特例 ・次の①～③のすべてに該当する者 ① 平成17年4月1日以降に退職した者 ② 本県又は他の都道府県(政令指定都市を含む)の国公立学校で教諭・養護教諭として過去に5年以上の実務経験(任期付き以外の正規採用に限る)を有する者 ③ 勤務経験のある学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)に志願する者</p> <p>3. 本県現職実習助手等特例 本県において、現に公立学校の正規の実習助手又は寄宿舎指導員として、平成27年3月31日現在で、3年以上の実務経験を有する者</p> <p>4. 特別臨時的任用講師特例 平成25年度又は平成26年度千葉県・千葉市教員採用選考における特別臨時的任用講師名簿登載者で次の①、②の両方を満たす者 ① 平成26年5月1日現在、当該学校種・教科で臨時的任用講師として任用されている者 ② 当該学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>5. 講師等特例 ・次の①、②の両方を満たす者 ① 本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む。)として、平成25年度勤務実績が週12時間以上である者又は平成26年5月1日現在、週12時間以上勤務している者 ② 次の(ア)又は(イ)のどちらかに該当する者 (ア) 過去3年度(平成23年度から平成25年度)に本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、通算12か月以上の実務経験があること。 (イ) 過去3年度(平成23年度から平成25年度)に次のa～eを合算して通算18か月以上の実務経験があること。 a 本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭の実務経験 b 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する週12時間以上の非常勤の講師又は養護教諭の実務経験 c 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する育短任期付職員(講師又は養護教諭に限る。)の実務経験 d 千葉県内の市町村教育委員会が任命する非常勤講師・養護教諭で、千葉県教育委員会が指定するもの実務経験(特例の対象に該当するか否かは、当該市町村教育委員会に照会すること。) e 千葉県内の国立大学法人附属学校の臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭の実務経験</p>							
資格要件の確認方法	教職経験調書及び職歴証明又は辞令の写し等で確認する。							
免除される試験科目	1・2は教職教養と専門教科、3・5は教職教養、4は1次選考を免除(2次も個別面接のみ)。							
免除された試験に代わり課される試験	1・2は小論文。3・4・5はなし。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	568	831		135	77		1,611
	平成25年度採用者数(名)	232	157	51	79	18		537
	平成26年度受験者数(名)	523	875		135	84		1,617
	平成26年度採用者数(名)	223	127	80	63	19		512
	平成27年度受験者数(名)	549	913		153	93		1,708

(東京都)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	①他県国公立現職(受験校種・教科経験3年以上)、都経験者(受験校種・教科経験3年以上)、都期限付任用者 ②都臨任経験者(受験校種・教科で過去3年に12ヶ月以上)、都準常勤講師(受験校種・教科で前年度認定及び現年度認定又は臨任任用中)、他県国公立臨任(受験校種・教科で過去3年に12ヶ月以上及び現年度も任用中)							
資格要件の確認方法	東京都以外の国公立学校に在職する者については、所定の様式を提出させる。都公立学校における勤務実績は、人事電算等により確認する。							
免除される試験科目	①別途個人面接のみ実施、②第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							2,628
	平成25年度採用者数(名)							872
	平成26年度受験者数(名)							2,915
	平成26年度採用者数(名)							977
	平成27年度受験者数(名)							3,353

(新潟県)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	新潟県及び新潟市にある国公立学校の教員を除く(国公立学校の正規教員(教諭・養護教諭・栄養教諭・任用期限を付さない常勤講師)として現に勤務し、平成26年3月31日までに出願種別・教科と同一職種等で、3年以上(休職や育児休業等の期間を除く)の勤務経験がある者。							
資格要件の確認方法	願書の他、現職教員第1次検査免除希望調書及び在職証明書の提出により確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	23	10	3	6	1	0	43
	平成25年度採用者数(名)	18	7	0	3	1	0	29
	平成26年度受験者数(名)	11	7	11	0	0	0	29
	平成26年度採用者数(名)	5	4	6	0	0	0	15
	平成27年度受験者数(名)	16	10	6	2	0	0	34

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たす者で、現在、他の都道府県の国公立学校に勤務している教諭、養護教諭、栄養教諭。							
資格要件の確認方法	在職証明書							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							69
	平成25年度採用者数(名)							13
	平成26年度受験者数(名)	54(7)	38(19)	5(2)	10(3)	2	0	78
	平成26年度採用者数(名)	5	1	1	1	2	0	10
	平成27年度受験者数(名)	47(2)	31(14)	5(3)	4(1)	2	0	69

(長野県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	学校、幼稚園で教諭、講師の経験が平成26年3月31日までの間に3年以上ある者(講師は、常勤・非常勤を問わない)							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特支)又は申込み書の履歴欄(高)の記入による							
免除される試験科目	一次選考の筆記試験のうち一般教養(教職に関するものを含む)の筆記試験							
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で2回の面接を行う(小、中、特支)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	344	313	251	58	55		1,021
	平成25年度採用者数(名)	44	50	50	11	4		159
	平成26年度受験者数(名)	340	311	253	56	52		1,012
	平成26年度採用者数(名)	47	53	47	15	6		168
	平成27年度受験者数(名)	350	309	257	64	52		1,032

(岐阜県①)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	・過去に岐阜県の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務していた教諭、養護教諭、栄養教諭で、3年以上の経験(ただし、受験する種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る)を有する者(休職、育児休業等の期間は除く)。 ・他の都道府県の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務している教諭、養護教諭、栄養教諭で、平成27年3月31日現在で3年以上の経験を有する者。ただし、現職の種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る。							
資格要件の確認方法	出願時に該当となる職歴を証明する書類(任命権者による証明がなされたもの)を提出							
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験、 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養問題							
免除された試験に代わり課される試験	小学校教諭、中学校教諭・・・論文試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	20	3	2	4	1	0	30
	平成25年度採用者数(名)	13	0	1	2	1	0	17
	平成26年度受験者数(名)	14	5	4	1	1	0	25
	平成26年度採用者数(名)	9	4	2	0	0	0	15
	平成27年度受験者数(名)	28	14	5	3	5	0	55

(岐阜県②)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	岐阜県内の公立学校で任期付採用職員または特任講師として勤務し、学校長や市町村教育委員会からの推薦があった者。							
資格要件の確認方法	出願時に県立学校長または市町村教育委員会より推薦書を提出							
免除される試験科目	第1次選考試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	71	30	15	7			123
	平成25年度採用者数(名)	58	25	10	7			100
	平成26年度受験者数(名)	68	30	2	7			107
	平成26年度採用者数(名)	53	25	1	4			83
	平成27年度受験者数(名)	53	26	0	3			82

(岐阜県③)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成25年度に1年間、岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務し、更に平成26年4月より岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者で、学校長や市町村教育委員会からの推薦があった者。							
資格要件の確認方法	出願時に県立学校長または市町村教育委員会より推薦書を提出							
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験、 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養問題							
免除された試験に代わり課される試験	小学校教諭、中学校教諭・・・論文試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	144	75	100	118			437
	平成25年度採用者数(名)	39	27	12	15			93
	平成26年度受験者数(名)	141	66	120	124			451
	平成26年度採用者数(名)	52	28	18	29			127
	平成27年度受験者数(名)	167	78	122	117			484

(静岡県)

対象となる校種・教科	全校種・教科科目、養護教諭	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	ア 静岡県内外の国公立学校において、教諭又は養護教諭として、平成26年3月31日まで連続して3年以上勤務した者(在職中の者も含む) イ 静岡県内の国公立学校において、臨時的任用講師又は臨時的任用養護教諭として、平成25年度に勤務実績を有し、かつ直近の過去5年間(平成21年度から25年度まで)で通算36月以上の勤務した者							
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(勤務歴証明)							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	110	32	114	126	22		404

(滋賀県)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる			満	49	歳以下		
資格要件	平成27年3月31日現在において、滋賀県外の公立学校または国立大学法人附属学校の教諭、養護教諭、栄養教諭または任用の期限を付さない常勤講師(日本国籍を有しない者に限る。)である者で、休職および育児休業の期間を除き、3年以上の勤務経験を有することとなるものにあつては、希望により、第一次選考の一部を免除する。ただし、免除できるのは、受験する校種・職種、教科と同一の教職経験を有する場合に限る。							
資格要件の確認方法	第1次選考後に在職証明書等を提出							
免除される試験科目	小・中・養教・栄教：一般教養・教職教養、専門教科・科目 高・特支：一般教養・教職教養							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	30	14	7	7	1	1	60
	平成25年度採用者数(名)	17	9	3	5	1	1	36
	平成26年度受験者数(名)	26	13	4	1	0	0	44
	平成26年度採用者数(名)	17	7	3	1	0	0	28
	平成27年度受験者数(名)	21	13	5	6	3	0	48

(京都府①)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下		
資格要件	他の都道府県及び指定都市の公立学校、国立大学法人が所管する学校並びに府内の私立高等学校の正規の現職教員の者で、昭和40年4月2日以降に生まれた者。ただし、現職と同一の校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。							
資格要件の確認方法	志願時の提出書類で確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養と専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	28	6	27	7	3	1	72
	平成25年度採用者数(名)	5	2	6	2	0	0	15
	平成26年度受験者数(名)	22	15	23	3	4	0	67
	平成26年度採用者数(名)	10	2	2	1	0	0	15
	平成27年度受験者数(名)	18	8	21	6	4	0	57

(京都府②)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	全国の都道府県及び指定都市の公立又は国立大学法人が所管する学校の常勤講師又は週10時間以上の非常勤講師として、並びに元正規職員として平成21年度から平成25年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験がある方。ただし、講師及び教員経験と同一校種等受験する場合に限る。							
資格要件の確認方法	志願書類として「勤務証明書」を提出させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	93	68	64	39	7	3	274
	平成25年度採用者数(名)	9	6	13	10	1	1	40
	平成26年度受験者数(名)	47	54	67	24	8	2	202
	平成26年度採用者数(名)	8	9	4	3	0	1	25
	平成27年度受験者数(名)	32	35	64	28	7	1	167

(京都府③)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師として、平成21年度から平成25年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務をした経験がある方 ※講師経験と同一の校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。							
資格要件の確認方法	志願書類として「勤務証明書」を提出させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養と専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	83	61	45	20	23	5	237
	平成25年度採用者数(名)	25	25	15	9	4	1	79
	平成26年度受験者数(名)	44	52	45	17	9	1	168
	平成26年度採用者数(名)	20	23	20	6	1	0	70
	平成27年度受験者数(名)	75	54	46	29	24	5	233

(兵庫県①)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	公立学校および国立大学法人附属学校の現職の教諭、養護教諭または栄養教諭で、平成27年3月31日現在、受験校種・教科と同じ校種・教科を2年以上教えている現職教員(臨時的任用者は除く。)							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験のうち、教科専門試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	99	27	27	15	5	2	175
	平成25年度採用者数(名)	56	22	10	10	5	0	103
	平成26年度受験者数(名)	75	27	13	8	9	1	133
	平成26年度採用者数(名)	46	17	5	3	5	1	77
	平成27年度受験者数(名)	56	28	21	4	4	2	115

(兵庫県②)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	過去に本県内公立学校(神戸市立学校を除く)の正規教諭または養護教諭として、休職・育児休業期間等、勤務実態のない期間を除き2年以上の勤務経験を有し、平成21年4月1日から平成26年3月31日の間に本県内公立学校(神戸市立学校を除く)において、常勤の臨時講師等の3年以上の勤務経験を有する者							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	1	0	0	0	0	0	1
	平成25年度採用者数(名)	1	0	0	0	0	0	1
	平成26年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成26年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0

(奈良県)

対象となる校種・教科	現職教諭特別選考	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	44	歳以下				
資格要件	受験する校種で、現に国立及び公立(奈良県以外)学校教諭、私立学校の正規の現職教員として3年以上勤務(平成26年3月31日現在における勤務年数)している人							
資格要件の確認方法	出願時の願書・履歴証明							
免除される試験科目	1次試験時の一般教養の免除							
免除された試験に代わり課される試験	1次試験で集団面接を行う。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	25	21	25	3	3	1	78
	平成25年度採用者数(名)	10	12	11		1	1	35
	平成26年度受験者数(名)	37	27	12	5	4	0	85
	平成26年度採用者数(名)	7	11		3			21
	平成27年度受験者数(名)	33	15	14	8	4		74

(和歌山県)

対象となる校種・教科	小学校、特別支援学校	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	小学校又は特別支援学校の志願者で、和歌山県内の公立学校において、平成20年4月1日から平成26年3月31日までの6年間に通算48以上の講師経験があり、受検校種での講師経験が24月以上ある人。							
資格要件の確認方法	講師経験を証明できる辞令等の写し							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養と校種・教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	92			19			111
	平成25年度採用者数(名)	13			5			18
	平成26年度受験者数(名)	84			24			108
	平成26年度採用者数(名)	23			5			28
	平成27年度受験者数(名)	68			27			95

(島根県①)

対象となる校種・教科	小学校・中学校	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	44	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たしている者であり、かつ現に国公私立の小・中・高等・特別支援学校等の教諭(正式採用)として勤務しているもの。							
資格要件の確認方法	・出願時の願書の職歴欄 ・在職証明書							
免除される試験科目	1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	15	8	0	0	0	0	23
	平成25年度採用者数(名)	4	3	0	0	0	0	7
	平成26年度受験者数(名)	11	8	0	0	0	0	19
	平成26年度採用者数(名)	5	4	0	0	0	0	9
	平成27年度受験者数(名)	11	6	0	0	0	0	17

(島根県②)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校(農業、工業、水産)、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる			満	54	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たしている者であり、かつ現に国公私立の小・中・高等・特別支援学校等の教諭及び講師(非常勤を除く。)として5年以上勤務しているもの。年齢要件は40歳以上54歳以下。							
資格要件の確認方法	・出願時の願書の職歴欄 ・在職証明書							
免除される試験科目	1次試験の一部(一般・教職教養及び面接)							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	23	15	1	9	5	0	53
	平成25年度採用者数(名)	0	0	0	1	1	0	2
	平成26年度受験者数(名)	19	24	2	10	5	1	61
	平成26年度採用者数(名)	5	1	1	0	1	1	9
	平成27年度受験者数(名)	22	24	2	3	3	0	54

(山口県①)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科等	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	現に他の都道府県において国公立学校(国公立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)に在職している教員(任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。)が、出願時の勤務と同一志願区分(校種等)で出願した場合							
資格要件の確認方法	内定者(採用前)に提出させる在職証明書により確認							
免除される試験科目	教職専門試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	8	5	1	1	0		15
	平成25年度採用者数(名)	3	1	1	0	0		5
	平成26年度受験者数(名)	8	4	2	0	1		15
	平成26年度採用者数(名)	4	0	2	0	1		7
	平成27年度受験者数(名)	8	2	0	3	0		13

(山口県②)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科等	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	次に掲げる者のうち、過去3年間(平成23年4月1日から平成26年3月31日まで)において通算24月以上の在職期間を有するものは、教職専門を免除する。 ア 山口県内の公立学校(小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)において山口県教育委員会が任用する臨時的任用教員(教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭)又は非常勤講師(非常勤養護教諭を含む。) イ 下関市教育委員会が任用する、下関商業高等学校(全日制)の臨時的任用教員又は非常勤講師 ウ 山口大学教育学部附属学校の、任期付教諭、非常勤講師又は非常勤教諭(任期付教諭は臨時的任用教員とみなし、非常勤教諭は非常勤講師とみなす。) ただし、非常勤講師としての在職期間は、その在職期間に1/2を乗じ、小数点以下を切り捨てて算出します。臨時的任用教員と非常勤講師の両方の勤務経験を有するものの月数は、臨時的任用教員の在職月数と非常勤講師の換算在職月数の合計とする。 なお、在職月数の算定にあたっては、月に1日でも在職していれば1月とする。また、同一月に複数の任用がある場合は、いずれか一校のみを対象とする。							
資格要件の確認方法	出願時に提出する教職専門免除申請書と人事異動通知書の写し							
免除される試験科目	教職専門試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	69	97	56	16	17		255
	平成25年度採用者数(名)	30	14	5	3	2		54
	平成26年度受験者数(名)	68	113	76	28	24		309
	平成26年度採用者数(名)	26	20	9	6	6		67
	平成27年度受験者数(名)	52	77	77	23	18		247

(山口県③)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科等	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	現に他の都道府県において国公立学校(国公立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)に在職している教員(任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。)で、平成26年3月31日現在、継続して3年以上の勤務経験(受験する志願区分(校種等)の教科(科目は問わない。))と同一の勤務経験に限る。また、退職、育児休業等、勤務実態のない期間を除く。)を有するものが、同一志願区分(校種等)の教科(科目は問わない。)で出願した場合は、第一次試験を免除する。							
資格要件の確認方法	内定者(採用前)に提出させる職歴証明書により確認							
免除される試験科目	第一次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	34	10	10	4	3		61
	平成25年度採用者数(名)	22	7	2	0	2		33
	平成26年度受験者数(名)	30	10	12	5	2		59
	平成26年度採用者数(名)	16	5	1	2	1		25
	平成27年度受験者数(名)	17	19	6	2	0		44

(高知県①)

対象となる校種・教科	全校種	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	受験資格を満たした、平成26年4月1日現在、他都道府県の国・公立学校の現職教員。平成26年3月31日までに通算3年以上の勤務経験を有する人(受験する校種、職種、教科(科目)と同一の教職経験であること。育児休業・退職等の期間は除く)							
資格要件の確認方法	本人の願書及び職歴により確認し、採用候補者名簿に登載された際に、職務経験を証明する書類の提出により確認する。							
免除される試験科目	1次審査教職・一般教養筆記審査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	8	2	1	0	0	4	15
	平成25年度採用者数(名)	3	1	1	0	0	1	6
	平成26年度受験者数(名)	7	4	2	3	0	0	16
	平成26年度採用者数(名)	3	2	0	1	0	0	6
	平成27年度受験者数(名)	8	5	2	2	0	0	17

(高知県②)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	受審資格を満たした、本県及び他都道府県の国・公立学校における正規の教員経験者。平成26年3月31日までに通算3年以上の勤務経験を有する人(受審する校種、職種、教科(科目)と同一の教職経験であること。育児休業・休職等の期間は除く)							
資格要件の確認方法	本人の願書及び職歴で確認(名簿登載者に職歴証明書の提出を求める)。							
免除される試験科目	1次審査教職・一般教養筆記審査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	0	1	1	0	0	0	2
	平成26年度採用者数(名)	0	1	0	0	0	0	1
	平成27年度受験者数(名)	2	0	0	0	0	0	2

(高知県③)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	受審資格を満たし、平成22年4月1日から平成26年5月9日までの期間に、本県の国・公立学校臨時教員として通算24月以上の勤務経験を有する人。							
資格要件の確認方法	辞令の写しの提出を求める場合がある。							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	29	82	114	40	17	3	285

(福岡県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	50	歳以下				
資格要件	・現職者の特例:現に小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者で、所定の証明書を提出する者 ・講師等経験者の特例:福岡県内の公立学校(北九州市立、福岡市立及び国立の小・中・特別支援学校を除く。)の常勤講師、非常勤講師、助教諭、養護助教諭として、平成16年4月1日から平成26年6月18日までの期間に、24月以上の勤務経験がある者で、所定の申請書を提出する者							
資格要件の確認方法	現職者の特例:出願時に在職等証明書を提出させる。 講師等経験者の特例:出願時に講師等経験者の特例申請書、辞令等の写しを提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	342	312	434	76	60	2	1,226
	平成25年度採用者数(名)	84	50	58	13	0	0	205
	平成26年度受験者数(名)	361	337	403	91	63	1	1,256
	平成26年度採用者数(名)	97	70	79	19	6	0	271
	平成27年度受験者数(名)	426	464	483	120	79	1	1,573

(佐賀県①)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	現に都道府県、指定都市の公立学校で正規の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者							
資格要件の確認方法	所属長の在職証明及び本人が申告した職歴を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	18	4	9	2	2	1	36
	平成25年度採用者数(名)	4	0	2	0	0	1	7
	平成26年度受験者数(名)	17	5	5	0	0	1	28
	平成26年度採用者数(名)	4	2	2	0	0	1	9
	平成27年度受験者数(名)	19	5	11	0	0	0	35

(佐賀県②)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	下記の要件を満たす者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者 ・平成26年4月1日から6月6日までの期間に、本県の学校に教職員として臨時的に任用された実績のある者で、過去5年間(H21～25年度)において、本県の学校で教職員として通算24月以上の勤務経験を有する者							
資格要件の確認方法	所属長の在職証明及び本人が申告した職歴を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	66	105	86	14	11	1	283
	平成25年度採用者数(名)	7	19	14	2	0	0	42
	平成26年度受験者数(名)	58	97	93	13	17	1	279
	平成26年度採用者数(名)	8	12	10	2	2	0	34
	平成27年度受験者数(名)	70	103	93	15	19	0	300

(長崎県①)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	平成26年度において、本県公立小・中・高等学校・特別支援学校に教職員として臨時的に任用されている者(非常勤講師を含む)で、過去5年間(平成21～25年度)において、3か年度以上臨時的任用等教職員を経験し、優秀と認められる者。(各年度の任用期間は、長短にかかわらず1年と算出する。)							
資格要件の確認方法	免除申請書を出願時点で勤務する学校の校長に提出							
免除される試験科目	第1次試験の「教職・一般教養試験」							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	90	62	17	14	14		197
	平成25年度採用者数(名)	19	13	6	5	5		48
	平成26年度受験者数(名)	107	77	34	14	10		242
	平成26年度採用者数(名)	23	14	9	6	6		58
	平成27年度受験者数(名)	114	85	30	14	13		256

(長崎県②)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	平成26年度において、国公立学校本務教員で、受験する校種、教科・科目と同一の本務教員経験を3年以上有している者。							
資格要件の確認方法	免除申請書を提出。第2次試験の合格者には、職歴確認のため在職証明書の提出を求める。							
免除される試験科目	第1次試験の「教職・一般教養試験」							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	16	8	4	2	2		32
	平成26年度採用者数(名)	3	3	2	0	0		8
	平成27年度受験者数(名)	26	6	5	2	1		40

(熊本県①)

対象となる校種・教科	募集している全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	平成26年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員として受考する校種及び職種で任用されている者で、過去5年間に、本県公立学校における臨時的任用等の経験が通算36月以上あり、校長等の推薦を受け、県教育委員会で選考された者。							
資格要件の確認方法	提出記録及び人事記録							
免除される試験科目	第一次考査(教職科目・専門教科等)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	14	11	19	8	2	0	54
	平成25年度採用者数(名)	10	7	10	5	1	0	33
	平成26年度受験者数(名)	22	15	22	22	9	0	90
	平成26年度採用者数(名)	15	11	9	11	3	0	49
	平成27年度受験者数(名)	20	15	14	10	11	0	70

(熊本県②)

対象となる校種・教科	募集している全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	現に国公立学校における正規教員(熊本県公立学校正規教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。)として、平成27年3月31日までに通算して3年以上の勤務経験となる者。							
資格要件の確認方法	経験実績を証明する書類の提出							
免除される試験科目	第一次考査における、教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	31	7	7	5	0	0	50
	平成26年度採用者数(名)	9	2	4	0	0	0	15
	平成27年度受験者数(名)	11	6	10	6	2	0	35

(大分県)

対象となる校種・教科	小学校 特別支援学校 小学部・中学部 養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	45	歳以下				
資格要件	次の②から④のいずれかの要件を満たす者は、希望により第1次試験を免除する。ただし、特別選考(Ⅱ)及び(Ⅲ)を受験する者は除く。② 次のア及びイに該当する者 ア 小学校教諭に出願する者で、大分県を除く都道府県又は政令指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、公立の小学校又は国立大学法人が所管する小学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)としての勤務期間が平成26年6月1日現在5年以上(休職・育児休業の期間を除く。)であるもの イ 現在、公立の小学校若しくは国立大学法人が所管する小学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)又は都道府県教育委員会若しくは市町村教育委員会の職員として勤務している者 ③ 次のア及びイに該当する者 ア 特別支援学校教諭小学部又は中学部に出願する者で、大分県を除く都道府県又は政令指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、公立の特別支援学校又は国立大学法人が所管する特別支援学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)としての勤務期間が平成26年6月1日現在5年以上(休職・育児休業の期間を除く。)であるもの イ 現在、公立の特別支援学校若しくは国立大学法人が所管する特別支援学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)又は都道府県教育委員会若しくは市町村教育委員会の職員として勤務している者 ④ 次のア及びイに該当する者 ア 養護教諭に出願する者で、大分県を除く都道府県又は政令指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、公立の学校又は国立大学法人が所管する学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)としての勤務期間が平成26年6月1日現在5年以上(休職・育児休業の期間を除く。)であるもの イ 現在、公立の学校若しくは国立大学法人が所管する学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)又は都道府県教育委員会若しくは市町村教育委員会の職員として勤務している者							
資格要件の確認方法	出願書類として、勤務履歴を証明するものを提出する。(在職期間の確認ができない場合は免除しない。)							
免除される試験科目	第1次試験の全て(教養試験・専門試験)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	16						16
	平成25年度採用者数(名)	1						1
	平成26年度受験者数(名)	17			2			19
	平成26年度採用者数(名)	9						9
	平成27年度受験者数(名)	11				1		12

(宮崎県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時的任用講師等(出願時の前年度までの5年間のうち、通算24月以上、本県において、臨時的任用講師、非常勤講師又は養護助教諭としての勤務経験がある者) ・現職教員(現に公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭として勤務している者) ・元教員(本県の公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭としての勤務実績が24月以上ある者) 							
資格要件の確認方法	申請書及び雇用証明書等の提出							
免除される試験科目	一次試験「教職教養」							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	207	219	167	78	39		710
	平成25年度採用者数(名)	19	19	25	6	13		82
	平成26年度受験者数(名)	202	208	178	82	29	0	699
	平成26年度採用者数(名)	26	22	28	11	5	0	92
	平成27年度受験者数(名)	204	209	167	82	27	0	689

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	45	歳以下				
資格要件	他都道府県又は政令指定都市の学校に勤務している正規教員で、過去に文部科学省及び都道府県又は政令指定都市において、優秀教職員表彰等を受けた者							
資格要件の確認方法	申請要件に該当することを証明できる書類等の写しによる確認							
免除される試験科目	1次試験における教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成26年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0

(札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校の全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	昭和40年4月2日以降に生まれた現職の高等学校教諭で、国立大学法人の設置する高等学校又は公立高等学校(北海道及び北海道内の市町村が設置する高等学校を除く。)若しくは私立高等学校における正規教員としての教職経験が、平成27年3月31日現在において、引き続き4年以上となる者。							
資格要件の確認方法	願書の記載内容及び現在の勤務校の職歴証明書を提出。							
免除される試験科目	一般選考の第1次検査に実施する教養検査を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

(仙台市①)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願時に、学校教育法第1条に定められた学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭のいずれかに就いている者。又は、出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校において、実習助手、寄宿舎指導員のいずれかに就いている者。							
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)	0	1	1		0	0	2
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)	0	0	0		0	0	0
	平成27年度受験者数(名)							0

(仙台市②)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下		
資格要件	<p>出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校において、講師等(注1)の職(常勤講師, 非常勤講師, 代替養護教諭, 代替栄養教諭, 代替実習助手, 代替寄宿舍指導員)に就いており, 下記の①~②のいずれかに該当する者。</p> <p>① 平成23年4月1日から平成26年5月20日までに、宮城県内・仙台市内の国公立学校での常勤講師, 代替養護教諭, 代替栄養教諭, 又は非常勤講師(1週あたりの勤務時間が29時間以上)としての経験が通算12月以上ある者。</p> <p>② 平成23年4月1日から平成26年5月20日までに、宮城県内・仙台市内の国公立学校での非常勤講師で、年度を通して任用(長期休業期間を除いた1年間)があり、1週あたりの授業時間が単位時間あたり(45分)の授業で10コマ以上(1週あたり450分以上)の非常勤講師としての経験がある者。なお、複数校で同時に年度を通して任用がある非常勤講師で、各々の勤務校での授業時間を合算して1週あたり450分以上となる者も含む。</p>							
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)	5	1	0		0	0	6
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)	10	5	0		0	0	15
	平成27年度受験者数(名)							0

(さいたま市)

対象となる校種・教科	小・中・養護・栄養	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	58	歳以下		
資格要件	<p>国公立の小学校・中学校・特別支援学校(小学部・中学部)において、本採用教員として2年以上の勤務経験を有する方を対象とする。ただし、養護教員、栄養教員については国公立高等学校経験者も含む。</p>							
資格要件の確認方法	本採用最終勤務校の保管する履歴書の写しによる確認							
免除される試験科目	第1次試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	31	17			1		49
	平成25年度採用者数(名)	6	10			1		17
	平成26年度受験者数(名)	38	14			1		53
	平成26年度採用者数(名)	10	4					14
	平成27年度受験者数(名)	42	14			2		58

(千葉市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	選択してください。	満	59	歳以下				
資格要件	<p>1 他県等現職特例 次の<1>,<2>の両方を満たす者 <1>他県等において、現に国公立学校(幼稚園を除く。以下において同じ。)の教諭又は養護教諭として平成26年4月1日現在で、2年以上の実務経験を有する者(任期付以外の正規採用の者に限る)。 <2>現に勤務する学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>2 元教諭特例 次の<1>~<3>のすべてに該当する者 <1>平成17年4月1日以降に退職した者 <2>本県又は他の都道府県(政令指定都市を含む)の国公立学校で教諭・養護教諭として過去に5年以上の実務経験(任期付以外の正規採用に限る)を有する者 <3>勤務経験のある学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)に志願する者</p> <p>3 本県現職実習助手等特例 本県において、現に公立学校の正規の実習助手又は寄宿舎指導員として、平成26年3月31日現在で、3年以上の実務経験を有する者</p> <p>4 特別臨時的任用講師特例 平成25年度又は平成26年度千葉県・千葉市教員採用選考における特別臨時的任用講師名簿登載者で次の<1>,<2>の両方を満たす者 <1>平成26年5月1日現在、当該学校種・教科で臨時的任用講師として任用されている者 <2>当該学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>5 講師等特例 次の<1>,<2>の両方を満たす者 <1>本県の公立学校において千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む。)として、平成25年度勤務実績が週12時間以上である者又は平成26年5月1日現在、週12時間以上勤務している者 <2>次の(ア)又は(イ)のどちらかに該当する者 (ア)過去3年度(平成23年度から平成25年度)に本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、通算12か月以上の実務経験があること。 (イ)過去3年度(平成23年度から平成25年度)に次のa~eを合算して通算18か月以上の実務経験があること。 a本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭の実務経験 b千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する週12時間以上の非常勤の講師又は養護教諭の実務経験 c千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する育短任期付職員(講師又は養護教諭に限る)の実務経験 d千葉県内の市町村教育委員会が任命する非常勤講師・養護教諭で、千葉県教育委員会が指定するものの実務経験(特例の対象に該当するか否かは、当該市町村教育委員会に照会すること。) e千葉県内の国立大学法人附属学校の臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭の実務経験</p>							
資格要件の確認方法	教職経験調書及び職歴証明又は辞令の写し等で確認する。							
免除される試験科目	1・2は教職教養と専門教科、3・5は教職教養、4は1次選考を免除(2次も個別面接のみ)。							
免除された試験に代わり課される試験	1・2は小論文。3・4・5はなし。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	568	831		135	77		1,611
	平成25年度採用者数(名)	40	35		6	5		86
	平成26年度受験者数(名)	523	875		135	84		1,617
	平成26年度採用者数(名)	43	43		8	4		98
	平成27年度受験者数(名)	549	913		153	93		1,708

(浜松市①)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下		
資格要件	平成25年度に国公立学校で講師としての勤務経験を有し、直近の2年間で通算12か月以上勤務した者、国公立学校の正規教員であって、通算12か月以上の勤務経験をもつ者、静岡県内教育施設の職員として平成25年度に通算10か月以上勤務した者							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長・職場の所属長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	課題作文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	51	50			19		120
	平成25年度採用者数(名)	25	15			4		44
	平成26年度受験者数(名)	64	32			15		111
	平成26年度採用者数(名)	20	10			3		33
	平成27年度受験者数(名)	62	42			10		114

(浜松市②)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下		
資格要件	国公立学校に勤務する現職正規教員であって、平成26年4月1日現在在籍し、3年以上の勤務経験をもつ者							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養、教科専門、実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	8	4			0		12
	平成26年度採用者数(名)	6	1			0		7
	平成27年度受験者数(名)	6	3			0		9

(浜松市③)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	国公立小・中学校に勤務する現職正規教員であって、平成26年4月1日現在在籍し、実務経験3年未満の勤務経験をもつ者							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	2	0			0		2
	平成26年度採用者数(名)	1	0			0		1
	平成27年度受験者数(名)	1	0			0		1

(名古屋市①)

対象となる校種・教科	小学校(※)、中学校、特別支援学校、養護教員	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	名古屋市の講師経験が過去5年間に通算2年以上ある人							
資格要件の確認方法	所属長の証明がある申請書							
免除される試験科目	総合教養 ※小学校教員志願者で、名古屋市の講師経験が過去10年間に通算5年以上の人は、さらに小学校全科を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	280	201		8	48		537
	平成25年度採用者数(名)	76	49		3	13		141
	平成26年度受験者数(名)	291	179		12	50		532
	平成26年度採用者数(名)	46	25		3	1		75
	平成27年度受験者数(名)	159	142		11	19		331

(名古屋市②)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	名古屋市以外の国公立学校に本務教諭として勤務しており、平成25年度末までに本務教諭の任用期間が通算して2年以上ある人							
資格要件の確認方法	所属長の証明がある申請書							
免除される試験科目	総合教養、専門、実技、小論文							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	22	18		3	4		47
	平成25年度採用者数(名)	15	7		2	3		27
	平成26年度受験者数(名)	40	20		8	8		76
	平成26年度採用者数(名)	24	7		4	6		41
	平成27年度受験者数(名)	37	30		4			71

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	47	歳以下				
資格要件	①平成27年3月31日時点で、同一の任命権者の国公立学校に連続して2年以上勤務し、かつ在職している者 ②平成21年4月1日から平成26年3月31日までの期間に国公立学校での常勤講師としての勤務歴が2年以上ある者							
資格要件の確認方法	内定時に在職証明書を提出							
免除される試験科目	①第1次試験全部免除 ②第1次試験一部免除							
免除された試験に代わり課される試験	①第2次試験とは別途、個人面接を実施 ②なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	195	156	84	66	14	8	523
	平成25年度採用者数(名)	32	33	6	29	0	0	100
	平成26年度受験者数(名)	197	159	65	85	24	9	539
	平成26年度採用者数(名)	20	20	2	18	2	0	62
	平成27年度受験者数(名)	217	172	81	89	22	4	585

(大阪市①)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。 (1)国立私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校または特別支援学校において、正規任用の教諭、養護教諭または栄養教諭(以下、「教諭等」という)として出願時点で在職しており、平成21年4月1日から平成26年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。 (2)大阪市立の学校園において、正規任用の「教諭等」として、平成21年4月1日から平成26年4月30日までの間に通算2年以上の経験がある人。							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テスト、第2次選考テストの筆答テスト及び実技テスト							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の面接テストが集団面接から個人面接になる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	24	11	20	2	2	1	60
	平成26年度採用者数(名)	6	2	2	2	0	0	12
	平成27年度受験者数(名)							0

(大阪市②)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	大阪市立の学校園において、常勤講師、非常勤講師、非常勤嘱託員として出願時点で在職している人。							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考テストの筆答テスト							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の面接テストが集団面接から個人面接になり、出願時点の在籍校での講師評価が第1次選考の面接テストの点数に反映される。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	446	287	105	115	69		1,022
	平成26年度採用者数(名)	134	52	5	32	2		225
	平成27年度受験者数(名)							0

(大阪市③)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。 (1)国立私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校または特別支援学校において、常勤講師・非常勤講師・非常勤嘱託員として、平成21年4月1日から平成26年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。 (2)平成26年4月1日現在、大阪市立学校における正規職員の実習助手または寄宿舎指導員として在職している人							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テスト							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の面接テストが集団面接から個人面接になる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	77	94	71	48	19		309
	平成26年度採用者数(名)	2	6	0	3	0		11
	平成27年度受験者数(名)							0

(堺市)

対象となる校種・教科	すべて	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②次の(ア)(イ)のいずれかの勤務経験があること。 (ア)平成24年4月1日から平成26年6月4日までの間に堺市立学校園において、講師、養護助教諭又は実習助手(期限付任用を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験を含む。)があること(任用期間は問わない)。 (イ)平成24年4月1日から平成26年6月4日までの間に国公立学校において、講師又は養護助教諭(私立学校は教諭としての勤務経験を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験は除く。)が1か月以上ある人で、その勤務経験が平成26年6月4日までに過去の勤務経験と通算して3年以上あること。							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	81	92			5		178
	平成25年度採用者数(名)	10	16					26
	平成26年度受験者数(名)	65	114					179
	平成26年度採用者数(名)	16	14					30
	平成27年度受験者数(名)	65	111			7		183

(神戸市①)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成26年3月31日現在、①小学校教諭については、国立大学法人附属小学校及び公立小学校の現職の教諭、②その他の試験区分については、国立大学法人附属学校園、公立学校園及び私立学校園の現職の教諭で、①②共継続して3年以上(休職、育児休業の期間を除く。)の勤務経験を有する者(任用の期限を付さない常勤講師を含む。)。ただし、受験する試験区分及び教科と同一の教職経験に限る(音楽、美術、小・中併願者は校種不問。)							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養、専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	46	26	1	7	2	2	84
	平成25年度採用者数(名)	2	4			1		7
	平成26年度受験者数(名)	44	44	3	11	5	4	111
	平成26年度採用者数(名)	7	9	2	3			21
	平成27年度受験者数(名)	53	35	2	10	6	2	108

(神戸市②)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成23年4月1日から平成26年3月31日迄の3年間に、神戸市立学校園において、臨時的任用教員として、通算2年以上の勤務経験を有する者。							
資格要件の確認方法	辞令、委嘱状の写しの提出							
免除される試験科目	教職、専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	2次試験面接の際に模擬授業							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	98	116	3	12	15	5	249
	平成25年度採用者数(名)	33	49		6	2	1	91
	平成26年度受験者数(名)	96	93	1	14	22	4	230
	平成26年度採用者数(名)	39	39	1	3	5	2	89
	平成27年度受験者数(名)	84	88	2	11	19	4	208

(福岡市)

対象となる校種・教科	全校種, 全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	①国公立幼稚園, 小学校, 中学校, 高等学校, 中等教育学校又は特別支援学校の正規教員として現に勤務している人 ②福岡市立学校に常勤講師又は非常勤講師(週16時間以上ある場合に限る。)として任用された人のうち, 平成21年4月1日から平成26年4月30日までの間に良好に勤務した期間が通算24月							
資格要件の確認方法	①実績証明書(勤務先が記入)の提出 ②本市発令情報と照合							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)で教職教養試験免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	110	102	24	34	7	0	277
	平成25年度採用者数(名)	26	13	8	6	0	0	53
	平成26年度受験者数(名)	113	106	4	40	14	2	279
	平成26年度採用者数(名)	17	20	0	5	5	1	48
	平成27年度受験者数(名)	117	103	12	31	10	0	273

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	次の①及び②の両方の条件を満たす者。 ①平成26年5月1日において、熊本市立の小学校、中学校、高等学校及び総合ビジネス専門学校 の臨時的任用教員として任用されている者。 ②平成21年4月1日～平成26年4月30日までに、通算36箇月以上の熊本市立学校の臨時的任用 教員の経験がある者。							
資格要件の確認方法	願書提出時に、人事記録で照合し確認							
免除される試験科目	第一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	97	41			3	0	141
	平成25年度採用者数(名)	8	9			1	0	18
	平成26年度受験者数(名)	90	58	0		4	0	152
	平成26年度採用者数(名)	11	14	0		1	0	26
	平成27年度受験者数(名)	89	62	3		5	0	159

(6)前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除

(岩手県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	前年度試験において、B合格となり、今年度県内公立学校において臨時的任用教員として勤務し、前年度と同一校種同一教科を受験した場合							
資格要件の確認方法	履歴等で確認							
免除される試験科目	1次試験の全部(教職専門、論文、教科専門)							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	0	0	1	2	0	0	3
	平成25年度採用者数(名)	0	0	0	1	0	0	1
	平成26年度受験者数(名)	13	10	4	0	2	0	29
	平成26年度採用者数(名)	11	9	4	0	2	0	26
	平成27年度受験者数(名)	5	3	5	0	1	0	14

(宮城県)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	採用候補者名簿に登載され、採用されなかった場合は、同一校種・教科(科目)を受験する場合に限り、次年度の教員採用候補者選考の第1次選考を免除する。							
資格要件の確認方法	前年度採用候補者登載名簿							
免除される試験科目	同一校種・教科(科目)を受験する場合に限り、第1次選考を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

＜前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除＞

(東京都)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成26年度東京都公立学校教員採用候補者選考名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿により確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	個人面接のみ別日程で実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							19
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							7
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							11

(静岡県)

対象となる校種・教科	全校種・教科科目、養護教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成26年度静岡県公立学校教員採用第2次選考試験の結果、平成26年度新規採用教職員候補者(補欠)となった者							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考試験のすべて							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	5	7	0	1	1		14
	平成25年度採用者数(名)	5	6	0	1	1		13
	平成26年度受験者数(名)	2	3	1	6	1		13
	平成26年度採用者数(名)	2	3	0	6	1		12
	平成27年度受験者数(名)	1	7	8	7	1		24

<前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除>

(鳥取県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下		
資格要件	前年度の教員採用候補者選考試験第二次選考試験の結果、A登載(次年度教員として正式に採用)、B登載(次年度講師として1年間臨時的に任用(欠員の状況によっては正式に採用))、C登載(次年度講師として臨時的に任用)として名簿登載しているが、このうち、B・C登載の者が本年度同校種、職種、教科で出願した場合							
資格要件の確認方法	教育委員会事務局担当課の内部資料による							
免除される試験科目	第一次選考試験 (一般教養・教職教養、志願する教科(科目等)の専門試験、教育問題に関する討議、集団面接)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	51	37	3	16	4		111
	平成25年度採用者数(名)	39	26	0	12	3		80
	平成26年度受験者数(名)							90
	平成26年度採用者数(名)	22	26	4	14	4		70
	平成27年度受験者数(名)							74

(徳島県)

対象となる校種・教科	登載教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる			満	49	歳以下		
資格要件	前年度採用候補者名簿に登載された者の中で、採用されていない者							
資格要件の確認方法	内定通知者名簿							
免除される試験科目	第1次審査							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	7	1	1	1	0		10
	平成25年度採用者数(名)	7	1	1	1	0		10
	平成26年度受験者数(名)	0	2	2	0	0		4
	平成26年度採用者数(名)	0	2	2	0	0		4
	平成27年度受験者数(名)	4	0	2	0	2		8

＜前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除＞

(仙台市)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	採用候補者名簿に登載され、採用されなかった場合は、同一校種・教科(科目)を受験する場合に限り、次年度の教員採用候補者選考の第1次選考を免除する。							
資格要件の確認方法	前年度採用候補者登載名簿							
免除される試験科目	同一校種・教科(科目)を受験する場合に限り、第1次選考を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成26年度浜松市立小・中学校教員採用選考第2次選考試験の結果、平成26年度新規採用教職員候補者(補欠)となった者							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考のすべて							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	5	4			1		10
	平成25年度採用者数(名)	4	2			1		7
	平成26年度受験者数(名)	9	6			1		16
	平成26年度採用者数(名)	6	4			0		10
	平成27年度受験者数(名)	10	7			2		19

(7)前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除

(北海道)

対象となる校種・教科	全学校種別、全教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	小・特小・中・特 中39、高・特高 49	歳以下				
資格要件	前年度第1次(筆記)検査に合格し、登録とならなかった者で、一定水準の成績を取得した場合、次年度の教員採用候補者選考検査で同一の受検区分、受検教科・科目及び採用希望区分で受検する場合に限り、第1次検査を免除							
資格要件の確認方法	前年度教員採用候補者選考検査の結果通知書の写しを出願時に提出							
免除される試験科目	第1次検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	12	13	2	12	2		41
	平成25年度採用者数(名)			2		1		3
	平成26年度受験者数(名)	5	15	2	11	1		34
	平成26年度採用者数(名)		2	1		1		4
	平成27年度受験者数(名)	1	3	2		1		7

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	平成26年度採用候補者選考における第二次選考試験の不合格者のうち、総合評価が優秀である者。							
資格要件の確認方法	受験の手続の際に、平成26年度採用候補者第二次選考試験結果通知の写しを同封する。							
免除される試験科目	第一次選考試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	4	5	9	3	4		25
	平成25年度採用者数(名)	2	5	5	3	2		17
	平成26年度受験者数(名)	5	7	5	3	1		21
	平成26年度採用者数(名)	5	3	4	3	0		15
	平成27年度受験者数(名)	4	4	2	1	0		11

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(福島県)

対象となる校種・教科	小学校及び中学校、高等学校、特別支援学校の全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			選択してください。			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	45	歳以下				
資格要件	前年度第一次選考試験に合格して、第二次試験を有効に受験し名簿登載にならなかった受験者で、前年度と同一の校種等、教科(科目)を志願する者							
資格要件の確認方法	志願書に前年度の受験番号を記入させ、前年度の志願書等と照合する。							
免除される試験科目	第一次選考試験のすべて							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	14	16	24	23	3		80
	平成25年度採用者数(名)	5	6	11	12	0		34
	平成26年度受験者数(名)	16	11	29	13	4		73
	平成26年度採用者数(名)	8	8	16	8	4		44
	平成27年度受験者数(名)	43	37	28	19	14		141

(新潟県)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前回の新潟県公立学校教員採用選考検査における第2次検査の結果、採用候補者名簿に登録されなかった者の内、S判定であった者。ただし、前回と同一の出願種別・教科を受検する場合に限る。							
資格要件の確認方法	前回S判定者名簿及び願書							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	1	13	12	0	4	1	31
	平成26年度採用者数(名)	1	7	4	0	3	1	16
	平成27年度受験者数(名)	0	7	13	0	8	0	28

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(富山県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	以下の条件①、②、③のいずれかを満たす者 ①前年実施の検査の補欠者で名簿登載されなかった者 ②前年度または前々年度の第2次検査受検者で、本県での教職経験(臨時的任用講師、養護助教諭、週10時間以上の非常勤の講師もしくは養護助教諭)が通算12月以上 ③大学または大学院在籍中に、前年度の第2次検査受検者で、本県での教職経験(臨時的任用講師、養護助教諭、週10時間以上の非常勤の講師もしくは養護助教諭)が通算1月以上 ただし、①、②、③に該当する検査と同一受検種目及び同一受検教科(科目)を受検すること。また、受検種目及び受検教科(種目)の教諭普通免許状を該当する検査の当該年度末までに所有していること。							
資格要件の確認方法	第1次検査一部免除調書と人事記録等の写しを提出させている。							
免除される試験科目	第1次検査の教養Ⅰ、専門教科筆答検査、専門教科実技検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	23	42		12	4		81
	平成25年度採用者数(名)	14	21		8	2		45
	平成26年度受験者数(名)	25	43		3	6		77
	平成26年度採用者数(名)	16	22		2	4		44
	平成27年度受験者数(名)	34	46		5	4		89

(岐阜県)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成26年度採用岐阜県公立学校教員採用試験において第1次選考試験に合格し、第2次選考試験を受験した者で、平成26年4月より岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者							
資格要件の確認方法	出願時に県立学校長または市町村教育委員会より推薦書を提出							
免除される試験科目	第1次選考試験における筆記試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	72	46	49	5			172
	平成25年度採用者数(名)	20	17	18	3			58
	平成26年度受験者数(名)	43	39	61	13			156
	平成26年度採用者数(名)	16	14	19	6			55
	平成27年度受験者数(名)	65	42	57	18			182

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(滋賀県)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	平成26年度(平成25年実施)または平成25年度(平成24年実施)滋賀県公立学校教員採用選考試験第一次選考に合格し、第二次選考を有効に受験し不合格と判定された者のうち、平成25年9月1日から平成27年度滋賀県公立学校教員採用選考試験出願までの間に、滋賀県教育委員会により任用された臨時講師、滋賀県内の各市町教育委員会または滋賀県内の国立大学法人により任用された常勤の講師(校種・職種、教科・科目を問わない。)として通算して1月以上の経験を有する者は、平成26年度(平成25年実施)または平成25年度(平成24年実施)に受験して合格した第一次選考の校種・職種と同一の校種・職種を受験する場合に限り、希望により第一次選考の「一般教養・教職教養」を免除する。							
資格要件の確認方法	平成26年度(平成25年実施)または平成25年度(平成24年実施)教員採用選考試験第二次選考不合格通知の写しおよび講師としての勤務が確認できる辞令書または雇用通知書の写し							
免除される試験科目	一般教養・教職教養							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	55	39	12	7	1	0	114
	平成25年度採用者数(名)	38	23	8	2	1	0	72
	平成26年度受験者数(名)	49	42	10	7	1	0	109
	平成26年度採用者数(名)	28	24	4	2	1	0	59
	平成27年度受験者数(名)	58	59	19	9	5	2	152

(京都府)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成26年度京都府公立学校教員採用選考試験で第1次試験に合格した方。ただし、平成26年度試験において、受験した同一の選考区分、校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。							
資格要件の確認方法	志願書類と前年度試験データ(氏名、生年月日、試験合否等)により確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)全て							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	90	78	75	34	12	2	291
	平成25年度採用者数(名)	31	23	15	11	2	1	83
	平成26年度受験者数(名)	97	44	70	22	4	3	240
	平成26年度採用者数(名)	28	20	25	5	0	2	80
	平成27年度受験者数(名)	78	63	81	16	6	2	246

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大阪府)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	50	歳以下				
資格要件	前年度採用選考テストにおいて、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人							
資格要件の確認方法	前年度結果通知書(不合格)裏面に必要事項を記入の上、提出							
免除される試験科目	第1次選考(面接、筆答テスト)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	197	216	244	12	27	5	701
	平成25年度採用者数(名)	95	91	87	3	15	3	294
	平成26年度受験者数(名)	229	217	229	21	25	7	728
	平成26年度採用者数(名)	13	35	162	19	2	5	236
	平成27年度受験者数(名)	340	205	236	47	23	5	856

(和歌山県)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成25年度又は平成26年度和歌山県公立学校教員採用検査の第二次検査を受検し、不合格と判定された人。							
資格要件の確認方法	受検者からの免除申請書(受検番号と氏名の確認)と、平成25年度、平成26年度検査の成績一覧							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	93	91	91	21	7		303
	平成25年度採用者数(名)	26	24	22	6	2		80
	平成26年度受験者数(名)	93	114	101	27	12		347
	平成26年度採用者数(名)	47	34	27	11	4		123
	平成27年度受験者数(名)	67	104	86	24	13		294

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(島根県)

対象となる校種・教科	すべて	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	前年度2次試験の面接・模擬授業等の評価がA。 前年度と同一区分に出願すること。 出願時に国公立の小・中・高等・特別支援学校等に勤務していること。							
資格要件の確認方法	免除についての通知文							
免除される試験科目	1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	2	5	7	0	5	0	19
	平成26年度採用者数(名)	1	2	3	0	3	0	9
	平成27年度受験者数(名)	1	4	10	0	0	0	15

(広島県)

対象となる校種・教科	本年度募集の各職種・校種・教科・科目	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	昨年度、第1次試験を合格し第2次試験を受験した者で、本年度の選考試験を同一の職種・校種・教科・科目で受験する者のうち、平成26年度(5月1日現在)に広島県・広島市の公立学校で育休任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師として勤務している者(身体に障害のある者を対象とした特別選考の受験者を除く。)。ただし、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭を受験する者については、育休任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師のうち授業者として教科指導を行う者。 ※ 社会人を対象とした特別選考、臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考、現職教員を対象とした特別選考の受験者は、第1次選考試験免除の対象にはならない。							
資格要件の確認方法	昨年度の受験番号と本人情報により確認							
免除される試験科目	第1次試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	100	56	78	19	17		270
	平成25年度採用者数(名)	51	27	22	13	11		124
	平成26年度受験者数(名)	57	36	52	11	10		166
	平成26年度採用者数(名)	33	19	22	7	7		88
	平成27年度受験者数(名)	69	44	44	25	8		190

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(山口県)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科等	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	※1	歳以下				
資格要件	前年度山口県公立学校教員採用候補者選考試験の第一次試験を受験し、第二次試験で不合格となった者のうち、総合評価ランクがA又はBである者(前年度と同一の選考区分の志願区分(校種等)の教科(科目等)が実施され、かつ同一の選考区分の志願区分(校種等)の教科(科目等)を志願する場合に限る。							
資格要件の確認方法	昨年度の選考資料及び第二次試験における本人に宛てた発送文書で確認							
免除される試験科目	第一次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	39	41	37	7	7		131
	平成25年度採用者数(名)	34	17	11	2	5		69
	平成26年度受験者数(名)	23	34	23	5	8		93
	平成26年度採用者数(名)	16	16	9	1	4		46
	平成27年度受験者数(名)	24	45	42	5	5		121

※年齢制限については、出願資格を満たせば基本的年齢を超えている場合であっても受験を認める。

(高知県)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	①受審資格を満たし、前年度の選考審査の第1次審査の合格者で、第2次審査全てを受審した人。 ②①の要件かつ、平成25年4月1日から平成26年5月9日までに、本県の国・公立学校臨時教員として1月以上の発令を受けた人。							
資格要件の確認方法	本人の願書及び受審履歴で確認(願書確認後、人事管理担当に照会し、誤りでないこと再確認している)。							
免除される試験科目	1次審査の教職・一般教養及び面接							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	20	27	24	8	5	1	85
	平成25年度採用者数(名)	12	12	3	3	4	1	35
	平成26年度受験者数(名)	18	30	18	10	6	2	84
	平成26年度採用者数(名)	11	15	8	5	3	2	44
	平成27年度受験者数(名)	24	23	32	6	1	0	86

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(福岡県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	前年度の第一次試験合格者のうち、第二次試験での総合ランクがB以上の者で、合格した試験区分(高等学校教員については設置者ごと、併願受験者については合格した試験区分)及び教科(科目)と同一の試験を受験する場合							
資格要件の確認方法	出願時に前年度の第二次試験結果通知書の写しを提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	100	98	55	9	7	0	269
	平成25年度採用者数(名)	42	29	21	1	3	0	96
	平成26年度受験者数(名)	15	37	17	7	3	4	83
	平成26年度採用者数(名)	11	12	9	2	2	2	38
	平成27年度受験者数(名)	0	40	36	2	8	3	89

(佐賀県)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	下記の要件を満たす者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者 ・前年度実施の佐賀県公立学校教員採用候補者選考試験において第二次試験を受験した者 ただし、本年度も、前年度受験した第二次試験と同一試験区分・同一教科を受験する者に限る。							
資格要件の確認方法	事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	63	30	37	4	7	0	141
	平成25年度採用者数(名)	24	11	12	2	2	0	51
	平成26年度受験者数(名)	54	33	43	1	5	1	137
	平成26年度採用者数(名)	19	8	17	0	1	0	45
	平成27年度受験者数(名)	54	33	44	2	5	1	139

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(長崎県)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	平成26年度長崎県公立学校教員採用選考試験の第2次試験結果通知において平成27年度採用選考試験の第1次試験の全てを免除することが記載されていた者。ただし、平成26年度に受験した第2次試験と同一校種・教科・科目を受験する者に限る。							
資格要件の確認方法	平成26年度長崎県公立学校教員採用選考試験の第2次選考結果に係る通知書の写しを出願時に添付する。							
免除される試験科目	第1次試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	7	6	8	1	2		24

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集している全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	平成26年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員として受考する校種及び職種で任用されている者で、平成25年度実施した本県採用選考の第一次考査に合格し、第二次考査に不合格となった者で、平成25年4月1日から平成26年5月1日の間に受考する校種における臨時的任用教員等の経験が12月以上あり、校長等の推薦を受け、県教育委員会で選考された者。							
資格要件の確認方法	提出書類及び人事記録							
免除される試験科目	第一次考査(教職科目・専門教科等)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	3	5	8	1	0	0	17
	平成26年度採用者数(名)	2	3	4	1	0	0	10
	平成27年度受験者数(名)	3	2	15	10	2	0	32

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大分県)

対象となる校種・教科	採用試験を実施する全校種、教科・科目(社会人特別選考を除く。)	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	前年度本件実施試験において、第1次試験を受験し、第2次試験まで合格した者が、同一の志望種、教科・科目を受験する場合には、希望により第1次試験を免除する。							
資格要件の確認方法	免除を希望する者は、願書の該当欄(希望の有無、前年度実施試験の受験番号・願書記入の氏名)を記入する。担当課において、前年度データとの照合を行う。							
免除される試験科目	第1次試験で実施される試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	86	34	29	23	17		189
	平成25年度採用者数(名)	32	17	14	9	11		83
	平成26年度受験者数(名)	53	21	17	15	9		115
	平成26年度採用者数(名)	16	13	9	9	4		51
	平成27年度受験者数(名)	62	24	19	18	9		132

(札幌市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	小・中・特小・特中・養39 高・特高49			歳以下		
資格要件	前年度の採用検査結果通知時に次年度の第1次検査を免除する旨通知があった者(同一の受検区分、受検教科・科目及び採用希望区分で受検する場合に限る。)							
資格要件の確認方法	前年度教員採用候補者選考検査の結果通知書の写しを出願時に提出。							
免除される試験科目	第1次検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)	9	11		8			28
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)	3	5		6			14
	平成27年度受験者数(名)							0

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度(平成26年度)浜松市立小・中学校教員採用選考第1次選考試験合格者							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	23	22			4		49
	平成26年度採用者数(名)	7	4			1		12
	平成27年度受験者数(名)	22	17			8		47

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	47	歳以下				
資格要件	選考区分の要件を満たし、かつ前年度第1次試験合格者であること。 ※ただし、第2次試験辞退者及び内定辞退者を除く。また、昨年度合格区分と同一区分を専願する場合に限る。							
資格要件の確認方法	志願書提出時に昨年度第1次合格通知書の写しを提出							
免除される試験科目	第1次試験全部免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	122	91	11	19	9	5	257
	平成25年度採用者数(名)	41	38	3	9	8	1	100
	平成26年度受験者数(名)	73	70	22	25	6	3	199
	平成26年度採用者数(名)	18	23	6	9	1	2	59
	平成27年度受験者数(名)	60	61	20	15	7	4	167

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前年度第1次選考で「合格」と判定され、第2次選考で「不合格」と判定された人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。							
資格要件の確認方法	前年度選考テストの受験番号							
免除される試験科目	第1次選考							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	117	82	4	31	10		244
	平成25年度採用者数(名)	58	22	1	19	1		101
	平成26年度受験者数(名)	96	113	18	39	17	0	283
	平成26年度採用者数(名)	36	39	4	21	3	0	103
	平成27年度受験者数(名)							0

(神戸市)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	前年度実施の採用候補者選考で第1次選考に合格し第2次選考を有効に受験し不合格と判定された者で、今年度実施する採用候補者選考において、臨時的任用教員の要件に該当する者に対して、前年度に合格した第1次選考と同一の試験区分・教科を受験する場合に限り、希望により第1次選考を免除。							
資格要件の確認方法	2次選考結果通知の提出							
免除される試験科目	集団面接、1次試験の実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	2次試験面接の際に模擬授業							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	36	25	3	2	3	1	70
	平成26年度採用者数(名)	16	15	1		2		34
	平成27年度受験者数(名)	15	29	2	4	5	1	56

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(広島市)

対象となる校種・教科	本年度募集の各職種・校種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	昨年度、第1次試験を合格し第2次試験を受験した者で、本年度の選考試験を同一の職種・校種・教科・科目で受験する者のうち、平成26年度(5月1日現在)に広島県・広島市の公立学校で育休任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師として勤務している者(身体に障害のある者を対象とした特別選考の受験者を除く。)。ただし、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭を受験する者については、育休任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師のうち授業者として教科指導を行う者。 ※ 社会人を対象とした特別選考、臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考、現職教員を対象とした特別選考の受験者は、第1次選考試験免除の対象にはならない。							
資格要件の確認方法	昨年度の受験番号と本人情報により確認							
免除される試験科目	第1次試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	100	56	78	19	17		270
	平成25年度採用者数(名)	51	27	22	13	11		124
	平成26年度受験者数(名)	57	36	52	11	10		166
	平成26年度採用者数(名)	33	19	22	7	7		88
	平成27年度受験者数(名)	69	44	44	25	8		190

(福岡市)

対象となる校種・教科	全校種, 全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	平成26年度福岡市立学校教員採用候補者選考試験において、第1次試験に合格した人							
資格要件の確認方法	平成26年度採用試験データと照合							
免除される試験科目	第1次試験(筆記)で教職教養試験免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	101	83	3	18	6	0	211
	平成25年度採用者数(名)	33	18	0	6	1	0	58
	平成26年度受験者数(名)	124	77	1	20	9	1	232
	平成26年度採用者数(名)	36	9	0	3	3	0	51
	平成27年度受験者数(名)	95	74	3	12	17	3	204

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(豊能地区)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度採用選考テストにおいて、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人							
資格要件の確認方法	前年度結果通知書(不合格)裏面に必要事項を記入の上、提出							
免除される試験科目	第1次選考(面接、筆答テスト)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	35	16			3		54

(8) その他の資格や経歴等を持つことによる免除

(北海道)

対象となる校種・教科	高等学校・特別支援学校(高等部)の商業	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> ・日商簿記検定1級合格者又は全経簿記検定上級合格者 ・税理士試験の財務諸表論又は簿記論の科目合格者 ・公認会計士又は税理士の資格取得者 							
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し若しくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	第1次検査～商業専門検査(Ⅰ)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)			2				2
	平成25年度採用者数(名)			0				0
	平成26年度受験者数(名)			2				2
	平成26年度採用者数(名)			1				1
	平成27年度受験者数(名)							0

(宮城県)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願時において、民間企業又は官公庁等(以下「事業所等」という。)の常勤の正規職員(小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教育職を除く)であり、平成26年4月1日現在において、5年以上継続して同一事業所等(系列事業所も含む)に正規職員として勤務している者。							
資格要件の確認方法	採用候補者名簿登載後に提出する在職証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	3	11	9		2	0	25
	平成25年度採用者数(名)	0	0	0		0	0	0
	平成26年度受験者数(名)	4	6	15		4	0	29
	平成26年度採用者数(名)	0	0	1		1	0	2
	平成27年度受験者数(名)	3	8	14		3	0	28

(秋田県)

対象となる校種・教科	特別支援学校教諭等	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、自立教科等免許状(理療)の有資格者							
資格要件の確認方法	志願書、免許状							
免除される試験科目	なし							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)				1			1
	平成25年度採用者数(名)				0			0
	平成26年度受験者数(名)				2			2
	平成26年度採用者数(名)				0			0
	平成27年度受験者数(名)				4			4

(千葉県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	法人格を有する民間企業、官公庁等の正規職員(小・中・高・特別支援学校の教員を除く。)として、現に勤務し、かつ平成26年4月1日時点において、継続して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く。)勤務している者。							
資格要件の確認方法	出願時、社会人特例選考申告書を提出。 合格後、所定の様式で職歴証明書を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	8	20		3			31

(東京都①)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前々年度名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿で確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	個人面接のみ別日程で実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							29
	平成25年度採用者数(名)							5
	平成26年度受験者数(名)							26
	平成26年度採用者数(名)							8
	平成27年度受験者数(名)							15

(東京都②)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成26年度期限付任用教員名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿で確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考(実技)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							531
	平成25年度採用者数(名)							154
	平成26年度受験者数(名)							458
	平成26年度採用者数(名)							107
	平成27年度受験者数(名)							77

(東京都③)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	民間企業、官公庁、学校等において、平成26年3月31日までに、通算して5年以上又は1つの職場で継続して3年以上の常勤の職としての勤務経験がある者。なお、勤務経験には、JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施する「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」としての派遣経験を加算することができます。							
資格要件の確認方法	名簿登載発表後に、受験資格に必要な職務経験を証明できる在職証明書等を提出する。							
免除される試験科目	第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							2,108
	平成25年度採用者数(名)							264
	平成26年度受験者数(名)							1,906
	平成26年度採用者数(名)							191
	平成27年度受験者数(名)							1,717

(新潟県①)

対象となる校種・教科	高等学校教諭・農業	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願資格を満たし、さらに次の高度な技術資格を出願時に有する者・技術士(農業部門、森林部門)							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)			0				0

(新潟県②)

対象となる校種・教科	高等学校教諭・工業	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願資格を満たし、さらに次の高度な技術資格を有する者・技術士(機械部門、電気・電子部門、建設部門)、一級建築士							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)			0				0

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての校種、教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	(ア)平成26年度教員採用選考試験(平成25年実施)受験者のうち、第1次選考合格者および第1次選考不合格者の中で「一般教養」と「教職専門」の両方が基準に達していた者で、「講師等の条件」を満たす者。(イ)受験時に教職大学院(学校教育法設置基準に基づき設置された教職大学院)2年在学者で、平成25年度または平成26年度教員採用選考試験を受験し、そのうち直近の試験において免除条件を満たす者(平成25年度教員採用選考試験の場合は第2次選考受験者、平成26年度教員採用選考試験の場合は第1次選考合格者および第1次選考不合格者の中で「一般教養」と「教職専門」の両方が基準に達していた者)で、専修免許状を平成27年3月31日までに取得見込の者 (ウ)平成26年度教員採用選考試験(平成25年実施)の第1次選考一部免除受験者のうち、免除申請が連続3回未満の者で「講師等の条件」を満たす者(平成25年度選考までの受験者に対する経過措置)							
資格要件の確認方法	在職証明書または講師等経験を証明できる辞令(写し)の提出							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							336
	平成25年度採用者数(名)							118
	平成26年度受験者数(名)	116(22)	153(82)	65(25)	20(3)	8	0	230
	平成26年度採用者数(名)	33	24	18	6	4	0	85
	平成27年度受験者数(名)	152(23)	183(101)	89(32)	35(6)	16	2	315

(長野県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	民間企業、教職以外の公務員、NPO等の経験が平成26年3月31日までの間に3年以上ある者							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特支)又は申込み書の履歴欄(高)の記入による							
免除される試験科目	一次選考の筆記試験のうち一般教養(教職に関するものを含む)の筆記試験							
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で2回の面接を行う(小、中、特支)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	21	41	60	6	9		137
	平成25年度採用者数(名)	0	7	8	0	1		16
	平成26年度受験者数(名)	17	34	50	7	12		120
	平成26年度採用者数(名)	0	4	4	1	1		10
	平成27年度受験者数(名)	22	31	35	7	16		111

(岐阜県)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	教職大学院に在学中の者で、平成26年度末に修了予定の者							
資格要件の確認方法	在学証明書にて確認							
免除される試験科目	第1次選考試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	2	4	2	0			8
	平成25年度採用者数(名)	0	3	0	0			3
	平成26年度受験者数(名)	6	4	3	0			13
	平成26年度採用者数(名)	1	4	0	0			5
	平成27年度受験者数(名)	8	14	0	0			22

(滋賀県)

対象となる校種・教科	小・中・高	開始時期			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	39	歳以下		
資格要件	教諭一種(専修)普通免許状取得のための課程認定を受けている大学、大学院および教職大学院のうち、滋賀県教育委員会が推薦を依頼する大学の卒業見込み者もしくは修了見込み者で、推薦要件を満たす場合、学長等が推薦する者							
資格要件の確認方法	出願時に、在学する大学等の学長等が作成した「大学推薦推薦書」を提出							
免除される試験科目	一般教養・教職教養、専門教科・科目							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	24	29	3				56

(兵庫県①)

対象となる校種・教科	高等学校・看護	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	45	歳以下		
資格要件	「高等学校・看護」の免許を有する者で、平成25年3月31日現在、退職、育児休業の期間を除き、国公立及び民間病院等において正規職員の看護師として5年以上の勤務経験を有する者(看護学校等の教官経験を含む)							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)			0				0
	平成25年度採用者数(名)			0				0
	平成26年度受験者数(名)			0				0
	平成26年度採用者数(名)			0				0
	平成27年度受験者数(名)			0				0

(兵庫県②)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成25年度実施の本県教員採用試験の第2次試験において「1次試験免除」と判定された者							
資格要件の確認方法	昨年度の合否結果資料							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	134	82	61	26	8	1	312
	平成25年度採用者数(名)	71	51	37	12	6	1	178
	平成26年度受験者数(名)	76	51	36	6	10	3	182
	平成26年度採用者数(名)	47	27	17	2	5	1	99
	平成27年度受験者数(名)	59	44	19	1	5	0	128

(兵庫県③)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	「平成23年度実施または平成24年度実施の本県教員採用試験の第2次選考試験において“1次試験免除”と判定された者」で、平成24年4月1日から平成26年3月31日の間に、兵庫県の公立学校(ただし、神戸市立学校を除く)において、①常勤の臨時講師として1年以上の勤務経験を有する者、または、本県教育委員会任用の非常勤講師として1年以上、②正規の勤務時間(週38時間15分)の半分以上勤務、あるいは③週12時間以上授業を担当する者							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要) 第1次筆答試験を受験した年度の合否結果資料							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	82	35	24	13	6	0	160
	平成25年度採用者数(名)	41	14	14	3	6	0	78
	平成26年度受験者数(名)	55	19	11	13	1	0	99
	平成26年度採用者数(名)	30	8	7	7	1	0	53
	平成27年度受験者数(名)	20	17	12	5	3	1	58

(和歌山県)

対象となる校種・教科	高等学校の数学、理科、農業又は工業	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	受検する教科に関連する博士号を有する。							
資格要件の確認方法	受検者からの免除申請書及び学位記等博士号を有することが確認できる資料の写し							
免除される試験科目	第一次検査の校種・教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)			1				1

(高知県)

対象となる校種・教科	高校(工業、水産、看護)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		有				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	対象となる教科・科目と関連する職務経験が通算5年以上ある。							
資格要件の確認方法	職務経験を証明する書類							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	0	0	4	0	0	0	4
	平成26年度採用者数(名)	0	0	2	0	0	0	2
	平成27年度受験者数(名)	0	0	2	0	0	0	2

(佐賀県)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	民間企業等(教職以外)において、一つの職場で正社員又は正規職員として平成26年3月31日までに5年以上の勤務経験がある者(休職期間等、勤務の実績がない期間は含まない。)							
資格要件の確認方法	所属長の在職証明書を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	制度なし						0
	平成25年度採用者数(名)	制度なし						0
	平成26年度受験者数(名)	1	3	7	0	3	1	15
	平成26年度採用者数(名)	1	1	1	0	0	0	3
	平成27年度受験者数(名)	7	8	6	0	7	0	28

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集している全ての校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	民間企業等に5年以上正規職員としての勤務経験を有する者。							
資格要件の確認方法	経験実績を証明する書類の提出							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	1	5	8	0	0	0	14
	平成26年度採用者数(名)	0	0	1	0	0	0	1
	平成27年度受験者数(名)	2	2	8	0	2	0	14

(札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校、特別支援学校高等部の商業	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	一般選考の受検資格を満たすこと。①日商簿記検定1級(日本商工会議所主催)合格者又は全経簿記検定上級(公益社団法人全国経理学校協会主催)合格者②税理士試験の財務諸表論又は簿記論の科目合格者③公認会計士又は税理士の資格取得者④情報処理技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構主催)基本情報技術者試験合格者(第2種情報処理技術者試験合格者)又は同機構が認定する個の資格と同等以上の資格取得者							
資格要件の確認方法	該当実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出。(写しを提出した場合は第1次検査時に原本確認をする。)							
免除される試験科目	該当実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出。(写しを提出した場合は第1次検査時に原本確認をする。)							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)							0

(仙台市)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願時において、民間企業又は官公庁等(以下「事業所等」という。)の常勤の正規職員(小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教育職を除く)であり、平成26年4月1日現在において、5年以上継続して同一事業所等(系列事業所も含む)に正規職員として勤務している者。							
資格要件の確認方法	採用候補者名簿登載後に提出する在職証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)	0	0	0		0	0	0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)	1	0	0		0	0	1
	平成27年度受験者数(名)							0

(さいたま市)

対象となる校種・教科	小・中・養護・栄養	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	58	歳以下		
資格要件	前年度採用選考試験の補欠の者、「臨任採用」の者で、同一校種・教科等を受験する場合。							
資格要件の確認方法	志願書による確認							
免除される試験科目	1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	6	14			1		21
	平成25年度採用者数(名)	2	10			1		13
	平成26年度受験者数(名)	20	34			0		54
	平成26年度採用者数(名)	12	25			0		37
	平成27年度受験者数(名)	14	21			0		35

(千葉市)

対象となる校種・教科	募集のある全学校種・教科等	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	40	歳以下		
資格要件	法人格を有する民間企業、官公庁等の正規職員(小・中・高・特別支援学校の教員を除く)として、現に勤務し、かつ平成26年4月1日時点において、継続して5年以上(休職、育児休業等の期間を除く)勤務をしている者							
資格要件の確認方法	出願時、社会人特例選考申告書を提出。 合格後、所定の様式で職歴証明書を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	8	20		3			31

(静岡市)

対象となる校種・教科	小学校・中学校(全教科)・幼稚園・養護教諭	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度の静岡市教員採用選考試験で「補欠」となった者のうち採用者とならなかった者							
資格要件の確認方法	前年度の静岡市公立学校教員採用試験の結果について(通知)の写しの提出							
免除される試験科目	教職・一般教養試験、教科専門試験(教科によっては実技試験を含む)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)					1		1

(名古屋市①)

対象となる校種・教科	小学校、中学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	大学院での修学を理由に、「平成25年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験」において、小学校教員または中学校教員の区分での「合格」を辞退し、次の要件をすべて満たす人 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年3月31日までに大学院修士課程を修了見込であること ・平成27年3月31日までに「平成25年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験」で「合格」した区分・教科の専修免許状を取得もしくは取得見込みであること。 ・「平成25年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験」で「合格」した選考区分・教科に出願すること。 							
資格要件の確認方法	大学院修了(見込)証明書、大学院在学者への特別措置決定通知書							
免除される試験科目	1次試験、2次試験の集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	2						2
	平成25年度採用者数(名)	2						2
	平成26年度受験者数(名)	3	1					4
	平成26年度採用者数(名)	2	1					3
	平成27年度受験者数(名)		3					3

(名古屋市②)

対象となる校種・教科	小学校教員	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成26年6月に、なごや教師養成塾を卒業する見込の人							
資格要件の確認方法	卒業見込証明書							
免除される試験科目	1次試験の「総合教養」「小論文」「口述」を免除							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	59						59
	平成25年度採用者数(名)	54						54
	平成26年度受験者数(名)	58						58
	平成26年度採用者数(名)	49						49
	平成27年度受験者数(名)	65						65

(京都市①)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	47	歳以下				
資格要件	平成26年3月31日時点で、同一の法人格を有する民間企業又は官公庁等で正社員又は正規職員として、連続して3年以上の勤務実績があること。							
資格要件の確認方法	内定時に職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第1次試験で一般教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	論文試験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	28	33	19	8	5	5	98
	平成25年度採用者数(名)	3	1	1	1	0	0	6
	平成26年度受験者数(名)	19	21	11	5	5	3	64
	平成26年度採用者数(名)	2	3	0	0	0	0	5
	平成27年度受験者数(名)	20	26	7	4	6	7	70

(京都市②)

対象となる校種・教科	中学校・理科, 中学校・数学, 高等学校・理科, 高等学校・数学, 高等学校・工業	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	志願する教科の普通免許状を有するか, 平成27年3月31日に取得見込みであること。							
資格要件の確認方法	採用前に免許状を提出。							
免除される試験科目	第1次試験 一般教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	第1次試験 論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	-	31	12	-	-	-	43

(大阪市)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成25年度大阪市教師養成講座を修了した人							
資格要件の確認方法	平成25年度大阪市教師養成講座受講者番号							
免除される試験科目	第1次選考							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	71	49			7		127
	平成26年度採用者数(名)	37	17			1		55
	平成27年度受験者数(名)							0

(神戸市①) (再掲:国際貢献活動による免除)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成26年3月31日迄の期間に、法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等において、正規従業員、正規職員として継続して3年以上(休職、育児休業の期間を除く。)の勤務経験又は青年海外協力隊等として2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	39	75	6	7	12	1	140
	平成25年度採用者数(名)	4	5	1	1	2		13
	平成26年度受験者数(名)	36	57	3	7	13	1	117
	平成26年度採用者数(名)	2						2
	平成27年度受験者数(名)	42	49	5	7	7	2	112

(神戸市②)

対象となる校種・教科	中・高等学校の数学、理科、技術	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	数学、理科又は技術の中学校教諭普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院又は教職大学院の学長又は学部長が推薦する者							
資格要件の確認方法	成績証明書、推薦書							
免除される試験科目	集団面接、教職・一般教養、専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)		46					46
	平成26年度採用者数(名)		17					17
	平成27年度受験者数(名)		47					47

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	法人格を有する同一の民間企業の正社員又は同一の官公庁等の正規職員として、平成16年4月1日～平成26年4月30日までに、継続して5年以上の勤務経験(休職及び育児休業等の期間を除く)がある者							
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	第一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	31	27			4	1	63
	平成25年度採用者数(名)	2	0			0	0	2
	平成26年度受験者数(名)	27	21	2		4	0	54
	平成26年度採用者数(名)	6	3	0		0	0	9
	平成27年度受験者数(名)	28	25	4		1	0	58

(9) 特定の資格や経歴等を持つことによる加点制度

(三重県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続	継続					
資格要件	ア 要項に示した組み合わせの複数の教育職員免許状を有する人 イ 日常生活や学校現場に必要なポルトガル語またはスペイン語を理解し、特に口頭で表現できる人 ウ 中学校教諭または高等学校教諭の「英語」以外の受験者で要項に示した英語に関する資格を有する人 エ 中学校教諭または高等学校教諭の「英語」の受験者で要項に示した英語に関する資格を有する人 オ 高等学校教諭の「商業」の受験者で要項に示した商業に関する資格を有する人 カ スポーツで特に優れた実績をあげた人 キ 小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭または特別支援学校教諭で司書教諭の資格を有する人 ク 「福祉」または「養護教諭」の受験者で、看護師免許を現に有する人 ケ 言語聴覚士、理学療法士、作業療法士の資格を現に有する人 コ 「水産(海洋)」の受験者で5級以上の海技士(航海)、または「水産(機関)」の受験者で5級以上の海技士(機関)の資格を有する人							
資格要件の確認方法	申請時に資格を証明する書類の写しを提出(ア、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケ、コ) 1次試験当日に原本確認(カ) 指定した日に面接試験を実施し確認(イ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							1,067
	平成25年度採用者数(名)							265
	平成26年度受験者数(名)							1,054
	平成26年度採用者数(名)							307
	平成27年度受験者数(名)							1,031

(大阪府)

対象となる校種・教科	特別支援学校「幼稚部・小学部共通」「小学部」「中学部」「高等部」	新規・継続	本年度新規					
資格要件	特別支援学校「幼稚部・小学部共通」「小学部」「中学部」「高等部」を志望し、特別支援学校教諭免許状を所有(見込みを含む。)する者							
資格要件の確認方法	特別支援学校教諭免許状							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)		128	88	222			438

(奈良県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭、実習助手	新規・継続	継続					
資格要件	①小学校または中学校を受験する者で、小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有する者 ②中学校・高等学校外国語(英語)以外を受験する者で、実用英語技能検定2級合格以上、TOEIC650点以上、TOEFLのPBT500点以上若しくはCBT173点以上、iBT61点以上取得のうちいずれかの資格を有する者 中学校・高等学校外国語(英語)を受験する人で、実用英語技能検定1級合格、TOEIC860点以上、TOEFLのPBT600点以上若しくはCBT250点以上、iBT100点以上取得のうちいずれかの資格を有する者 ③奈良県公立学校において、平成21年4月1日から平成26年3月31日までの5年間で通算36月以上常勤講師の経験がある者 ④臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を所有する者 ⑤養護教諭または特別支援学校を受験する者で、看護師、保健師のいずれかの資格を所有する者 ⑥高等学校を受験する者で高等学校教諭普通免許状(情報)を所有する者							
資格要件の確認方法								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	487	308	161	47	26	2	1,031
	平成25年度採用者数(名)	135	52	19	3	3	0	212
	平成26年度受験者数(名)	471	330	162	55	27	5	1,050
	平成26年度採用者数(名)	99	55	18	8	4	0	184
	平成27年度受験者数(名)	396	224	69	36	27	3	755

(徳島県)

対象となる校種・教科	高等学校教諭・英語	新規・継続	継続					
資格要件	英検1級及び準1級相当の資格取得者には、その資格の程度によって、第1次審査の総合点に加点する。							
資格要件の確認方法	提出する資格証明書の写しと原本を確認。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)			20				20
	平成26年度採用者数(名)			3				3
	平成27年度受験者数(名)			27				27

(愛媛県)

対象となる校種・教科	小(資格要件⑩～⑭以外)、中(⑦～⑨、⑪～⑭以外)、高(⑥～⑩以外)、特支(①、⑥～⑭以外)、養教(①～③、⑤～⑬以外)、栄教(①～③、⑤～⑭以外)	新規・継続	継続					
資格要件	①スポーツの分野(全国規模の大会出場以上)、②芸術・文化の分野(全国規模以上のコンクール・展覧会等で特に優秀な成績)、③高い英語力(英語検定1級合格者、TOEFL PBT600点以上、TOEIC 860点以上)、④正しい日本語力(日本語検定1級合格者)、⑤司書教諭の有資格者、⑥特別支援学校教諭免許状取得者、⑦中学校理科教諭又は高等学校理科教諭免許状取得者、⑧中学校音楽教諭又は高等学校音楽教諭免許状取得者、⑨中学校外国語教諭又は高等学校外国語教諭免許状取得者、⑩受験教科以外の教科の中学校教諭免許状又は小学校教諭免許状取得者、⑪理科の中学校教諭免許状取得者、⑫情報の高等学校教諭免許状取得者、⑬福祉の高等学校教諭免許状取得者、⑭保健師免許証取得者、⑮青年海外協力隊派遣(2年間程度)、⑯臨床心理士の有資格者							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しを提出させるとともに、試験当時に現物を確認する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	170	82	128	12	10	0	402
	平成25年度採用者数(名)	27	12	19	5	2	0	65
	平成26年度受験者数(名)	181	76	123	7	16	0	403
	平成26年度採用者数(名)	30	12	20	1	4	0	67
	平成27年度受験者数(名)	188	70	109	9	11	0	387

(高知県)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続	継続					
資格要件	①司書の資格又は司書教諭の資格、②臨床心理士の資格、③特別支援学校教諭受審者は、手話通訳士の資格、④小学校教諭受審者は、英語、理科、数学の普通免許状、⑤中学校教諭受審者は、中学校の複数教科の普通免許状、⑥盲学校教諭、聾学校教諭、特別支援学校教諭の普通免許状、⑦英語の受審者は英語に関する検定等の認定、⑧スポーツの実績、⑨中学校教諭の保健体育の受審者は、剣道、柔道、相撲の3段以上の段位取得者、⑩小学校教諭又は中学校の理科の受審者はCST養成拠点構築プログラムを終了した人。							
資格要件の確認方法	資格証明書などの複写の提出							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	51	48	26	21	0	0	146
	平成25年度採用者数(名)	12	5	4	4	0	0	25
	平成26年度受験者数(名)	50	61	37	27	0	0	175
	平成26年度採用者数(名)	19	10	2	8	0	0	39
	平成27年度受験者数(名)	48	41	45	26	1	0	161

(佐賀県)

対象となる校種・教科	下記の資格要件参照	新規・継続	継続					
資格要件	①受験する区分・教科の専修免許状を有する者 ②小学校教諭等の受験者で、中学校教諭又は高等学校教諭の「数学」「理科」又は「英語」の免許状を有する者 ③小学校教諭等、中学校教諭等及び特別支援学校教諭等(小学部・中学部)の受験者で、小学校教諭免許状と中学校教諭免許状をともに有する者 ④小学校教諭等及び中学校教諭等の受験者で、盲学校教諭、聾学校教諭、養護学校教諭又は特別支援学校教諭の免許状を有する者 ⑤中学校教諭等及び特別支援学校教諭等(中学部)の受験者で、中学校教諭の複数教科の免許状を有する者 ⑥高等学校教諭等の受験者で、「情報」の免許状を有する者 ⑦高等学校教諭等の受験者で、「福祉」又は「看護」の免許状を有する者 ⑧高等学校教諭等の『地理歴史』の受験者で、「公民」の免許状を有する者 ⑨高等学校教諭等の『家庭』の受験者で、「調理師」「栄養士」又は「管理栄養士」の免許を有する者 ⑩養護教諭等の受験者で、「看護師」又は「保健師」の免許を有する者 ⑪中学校教諭等の『保健体育』の受験者で、柔道、剣道、相撲又はなぎなたの3段以上を有する者 ⑫非常に高い英語力(下記のいずれか)を有する者 ・実用英語技能検定 1級合格 ・TOEIC 860点以上 ・TOEFL iBT 100点以上、CBT 250点以上又はPBT 600点以上 ⑬高い英語力(下記のいずれか)を有する者 ・実用英語技能検定 準1級合格 ・TOEIC 730点以上 ・TOEFL iBT 79点以上、CBT 213点以上又はPBT 550点以上 ⑭高い英語力(下記のいずれか)を有する者 ・実用英語技能検定 2級合格 ・TOEIC 500点以上 ・TOEFL iBT 52点以上、CBT 150点以上又はPBT 470点以上 ⑮臨床心理士の資格を有する者 ⑯学校図書館司書教諭の資格を有する者 ⑰日本語教育能力検定試験に合格した者 ⑱3か月以上の海外留学経験を有する者(ただし、教育委員会が適当と認めるものに限る。) ⑲青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとして2年以上の経験を有する者							
資格要件の確認方法	証明書等の提出により、事務局で確認する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	232	136	82	12	21	0	483
	平成25年度採用者数(名)	66	28	14	2	3	0	113
	平成26年度受験者数(名)	235	142	138	11	15	0	541
	平成26年度採用者数(名)	109	42	31	0	6	0	188
	平成27年度受験者数(名)	164	75	93	1	8	0	341

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	小学校, 中学校・高等学校の全教科, 養護教諭, 栄養教諭	新規・継続	継続					
資格要件	(1) 中学校教員の複数教科の普通免許状を保有している者 (2) 小学校教員普通免許状と中学校教員普通免許状をともに保有している者 (3) 小学校教員, 中学校教員, 高等学校教員のいずれかの普通免許状を保有している者で, かつ特別支援学校教員の普通免許状を保有している者 (4) 小学校の受験者で, 実用英語技能検定試験1級又は準1級, TOEIC730点以上, TOEFL 550点以上 (PBT)・79点(iBT)以上の者 (5) 高等学校の受験者で, 「情報」の普通免許状を保有している者 (6) 栄養教諭又は高校「家庭」の受験者で, 管理栄養士又は調理師の免許証を保有している者 (7) 養護教諭又は「看護」の受験者で, 看護師又は保健師の免許証を保有している者 (8) 司書教諭の資格を保有している者 (9) 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊に隊員として2年以上の実績を持つ者(※この項目は新規)							
資格要件の確認方法								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)	567	225	206		15	12	1,025
	平成25年度採用者数(名)	76	31	25		4	0	136
	平成26年度受験者数(名)	580	212	186		19	9	1,006
	平成26年度採用者数(名)	68	26	18		5	2	119
	平成27年度受験者数(名)	475	178	141	139	19	10	962

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続	継続					
資格要件	小学校教諭と中学校教諭の普通免許状の両方を取得又は取得見込みの者、中学校複数教科普通免許状を取得又は取得見込みの者、司書教諭免許取得の者、特別支援学校教諭普通免許状を取得又は取得見込みの者、保健師または看護師免許取得、臨床心理士資格取得の者							
資格要件の確認方法								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)	224	69			6		299
	平成26年度採用者数(名)	53	13			0		66
	平成27年度受験者数(名)	234	71			8		313

(堺市)

対象となる校種・教科	(1)小学校・特別支援学校小学部(2)小学校・小学部及び中学校・特別支援学校中学部	新規・継続	本年度新規					
資格要件	(1)「小学校・小学部」「中学校・中学部(全教科)」の特別支援学校教諭普通免許状(知的障害者、肢体不自由者及び病弱者に関する領域のいずれか)を所有し(見込みを含む)、特別支援学校を第1志望とする。 (2)「小学校・小学部」において次のいずれかの英語検定等資格を取得 ・実用英語検定2級以上 ・TOEIC540点以上 ・TOEFL480点以上(CBT157点以上、iBT54点以上) ・中学校教諭普通免許状(英語)(見込みを含む)							
資格要件の確認方法	(1)特別支援学校教諭普通免許状の写し (2)英語検定等の資格を証明する書類の写しまたは中学校教諭普通免許状							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)							0
	平成25年度採用者数(名)							0
	平成26年度受験者数(名)							0
	平成26年度採用者数(名)							0
	平成27年度受験者数(名)	70	14					84